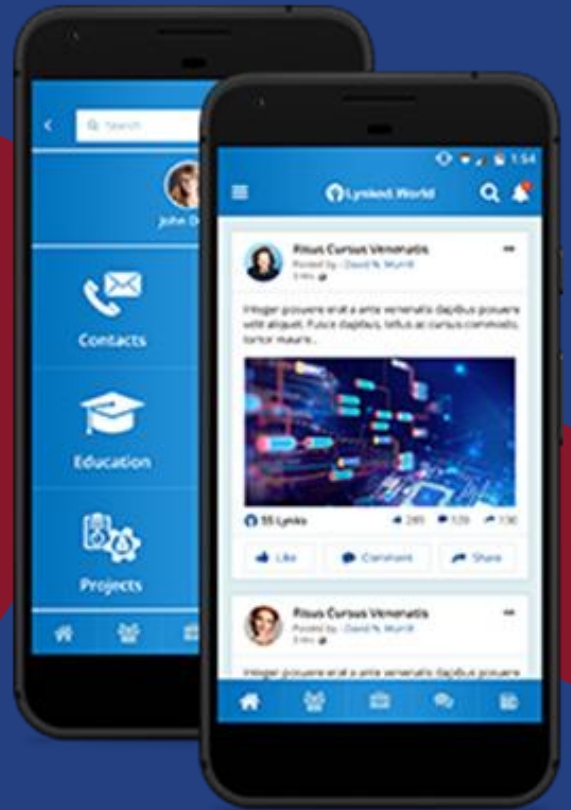




LYNKED.WORLD



“Lynking World Through Blockchain”



WHITEPAPER

Version 1.0

June 2018

Copyright © 2018 Lynked.World



信頼のあるプロフェッショナルネットワーク



ご自分のデジタルアイデンティティを持ちましょう



デジタルウォレット



ID ベースのセキュアログイン



リッチアプリケーションプラットフォーム



ブロックチェーン上で文書を検証

目次

概要および紹介	4
デジタルアイデンティティ、データ、文書の「信頼性」および「真正性」	5
当社のビジョン	6
「Lynked.World」エコシステムへの対応	7
デジタルのアイデンティティおよびバックグラウンドの検証プラットフォーム	9
デジタルウォレット	12
アプリケーション開発プラットフォーム	14
信頼があるプロフェッショナルなネットワーク	20
ジョブポータル！	21
LYNKED.WORLD トークンベース経済	25
“LYNK”トークン	26
"LYNK"トークンの使用法	26
Lynked.World プラットフォームのアカウントのタイプ	27
アカウントタイプおよび LYNKED.WORLD サービス	28
토큰의 발행 및 배포	Error! Bookmark not defined.
LYNK トークンの供給および需要（トークン価値の評価）	29
トークンの販売	31
販売条件	31
トークン競売のタイムラインおよび割引の明細	32
予算の分配	32
LYNK トークン販売に関する重要な情報	33
Lynked.World 報酬システムおよび「LBD」トークン（Lynk Boost Dollar）	34
LBD の分配での制御方法	35
新しいユーザーのオンボーディングに関する報酬プログラム	36
報酬の償還	38
報酬システムの規則に準拠した	38
ビジネスおよび収益モデル	40
競争分析	42
アワードおよびメンション	43
今日私たちがいる場所と将来のロードマップ	44
チーム	48
私たちのチーム	48
アドバイザー	53



私たちのパートナー	56
リスク緩和	58
多様な身元	59
パラダイムシフト	59
カスタマーの採用	59
法律	60
一般情報	60
重要	60
表明および保証	61
準拠法および仲裁	61
免責条項	62
付録	63
便利なリンク	63
商品ビデオ	63
References	64



概要および紹介

インターネットの誕生およびそれに続く現代生活の急速なデジタル化は、それ自体が革命です。ビジネス、プライベート、ソーシャルのあらゆる分野が、その影響を受けています。「接続している」、「繋がっている」というのは、もはや夢でも、選択できる問題でもありません。それは今ここにある現実であり、何よりも、私たちが毎日の生活を続けてゆくためにあらゆる面で必須の条件になっています。オンラインで商品注文することから、最新のニュースを入手したり、家族や友人たちと連絡を取り合うことまで、あらゆる場所や場面でそれは生活の一部になっています。このため、今日では、好むと好まざるとに関わらず、私たちのデジタルアイデンティティおよびデジタルペルソナ（人格）は、人間社会の社会政治学的および経済的舞台に、私たちの身体的自己を上回る影響力と効果を及ぼすようになっています。幸いなことに、誰にとっても、そのほとんどは良い方向への変化です。

ただし、オンラインのアイデンティティ、文書、データの「信頼性」や「真正性」の問題に関して言うならば、今日インターネット上で盛んに行われているデジタルプラットフォーム上でのやり取りには、重大な問題がないわけではありません。この種の問題の例および理由を、以下に示します。

「デジタルアイデンティティ、データ、および文書の信頼性と真正性を保証することは、我々が当社のプラットフォームで達成したい主要な目標です。」

Arun Kumar

Lynked.World 創設者 & CEO

現実の問題

- 政府当局などから発行される文書や証明書に関連したサービスなど、多くの重要なサービスはインターネット経由では利用できません。これらのサービスを利用するには、依然として庁舎を個人的に訪ねる必要があります。
- 紙の文書の証明および認証済みコピーは、本人による直接受け取り、または郵便による送付が未だに必要です。これは、時間も費用もかかる上に、不便です。
- 異なる複数のサービスに利用するためには、さまざまなプラットフォーム上で KYC プロセスを複数回繰り返す必要があります。
- 身分詐称、学位詐称、履歴書詐称は増加傾向にあります。
- 証明書の発行は、未だに紙で行われています。証明書や文書がデジタルで発行されている場合には、その真正性をデジタルで検証することはできません。

これらの問題の原因

- インターネットを介して行う人物または団体のデジタルアイデンティティは、現代においてさえ、実現するには骨の折れる作業です。
- デジタル形式で共有される文書は、検証や認証を行うことができません。
- デジタルアイデンティティおよびデジタルで共有されるデータや文書の信頼性や真正性に関する疑問を一掃するのに役立つような、検証可能なデジタルアイデンティティおよび文書を前提として構築された共通プラットフォームが不足しています。



そこで登場したのが Lynked.World です。当社の原動力となっている原則は、アプリケーション開発プラットフォームに基づくブロックチェーンの力で、デジタルアイデンティティ、データ、文書の前に立ちはだかる「信頼性の壁」を乗り越えることです。

当社のビジョンは、ブロックチェーン技術を使用して、当社のデジタルアイデンティティ、データ、および文書の信頼性を、不確かなものから本物の資産へと確実に変えることです。当社は、使いやすくカスタマイズ可能なフォーム、およびニーズに応じてどの組織でも展開可能な全く新しいアプリケーションの開発要件を備えた、完全に機能するエコシステムを提供することで、日常生活のさまざまなシナリオに焦点を絞ったコンシューマー向けのきめ細かい関連サービスを実現することを目指しています。最終的に、これまでにはない新たなサービスが多数公開され、当社のプラットフォーム上で利用できるようになります。現在、当社にとって、「**信頼性**」は頼れる友人のような存在であり、デジタル人格の正確性は当社の提供するプラットフォームに固有かつ内在する特性です。

デジタルアイデンティティ、データ、文書の「信頼性」および「真正性」 – 問題と機会

インターネットや電子メディアを活用する現在の通信時代において、信頼性は潜在的要素として不可欠です。やり取りされる情報やデータの真正性を即座にチェックする特有の方法も、いかなる場合も適用される厳格な管理規則や指針も存在しません。その典型例が、この種の通信に関わる当事者同士のアイデンティティです。この種の基準が施行されるのは、多くの場合、信頼性を担保するためですが（オンラインの小売店を設置する場合など）、これらは大抵商業および企業のアイデンティティに関連付けられています。ただし、個別のアイデンティティは

別問題であり、施行されているルールが簡単に裏をかかれたり、誤って解釈されたり、勝手に解釈されることがさえあったりして、最終的に規則が適用にも使用にも適さないものになっています。

上述の要素のために、数えきれないほどの問題が表面化してきています。これらの問題の中にはささいなものもあり、これらは無視しても問題ありません。しかし、以下に引用する例からも理解できるように、大半の問題は望ましくないか、深刻な結果を招くものである、というのが現実です（情報源はさまざまなアンケート、雑誌、専門誌、インターネットなど）。

- **多数のサービスは、それらを提供可能な不変かつ検証可能なデジタルアイデンティティおよびプラットフォームが存在しないため、デジタルで利用することはできず、人が物理的にその場にいることが求められます。**さまざまなサービスの登録には、依然として、効率的に欠ける紙の文書でのやり取りが必要です。この種のサービスをデジタルで実行する場合、個人を識別したり、適用処理を支援したりできるほどのインテリジェンスが、利用可能なプラットフォームにはありません。そのため、各人が複数のプラットフォーム上で同じ情報を繰り返し送信する必要があります。これは、出生証明書や住居証明書を申請および入手する場合のような、政府のさまざまなサービスにも当てはまります。この種のサービスの潜在的な市場は、1 か国で何十億ドルにも上ることでしょう。
- **デジタルペルソナおよびアイデンティティは検証不可能です。**2017 年 7 月、Forbes 誌の記事は、LinkedIn のプロフィールを信頼することに関して雇用者の注意を喚起しました。1650 万～ 3360 万件の偽の LinkedIn アカウントが存在すると推定されています。2016 年 4 月、LinkedIn の年間レポートにより、偽の LinkedIn アカウントに関する懸念が裏付けられました。「...弊社には、重複しているか不正のアカウント、あるいは死亡、就労不能、その他の非メンバーを識別および計算するための信頼できるシステムがないため、推定や仮定に頼らざるを得ず、データは正確性が欠けています。実際のメンバータイプではないアカウント数を正確に算出するための、有効な手法は存在しません。」



アイデンティティおよびアクセス管理の世界市場は、2022 年までに 245 億 5 千万米ドル以上に拡大すると見られています。出典 (参照 6)

- デジタルで共有されるデータおよび文書の真正性を簡単に確立することはできません。結果として、物理的な紙の文書を、オリジナルであれコピーであれ、本人が直接または郵便で受け渡しする必要があります。これは、不便で時間のかかる方法です。

文書管理システムの市場は、2017 年の 35 億 9 千万米ドルから 2023 年までに 67 億 8 千万米ドルに拡大すると予想されています。出典 (参照 7)

国際宅配便の市場は、2022 年までに約 2,480 億ユーロの収益増が見込まれています。出典 (参照 8)

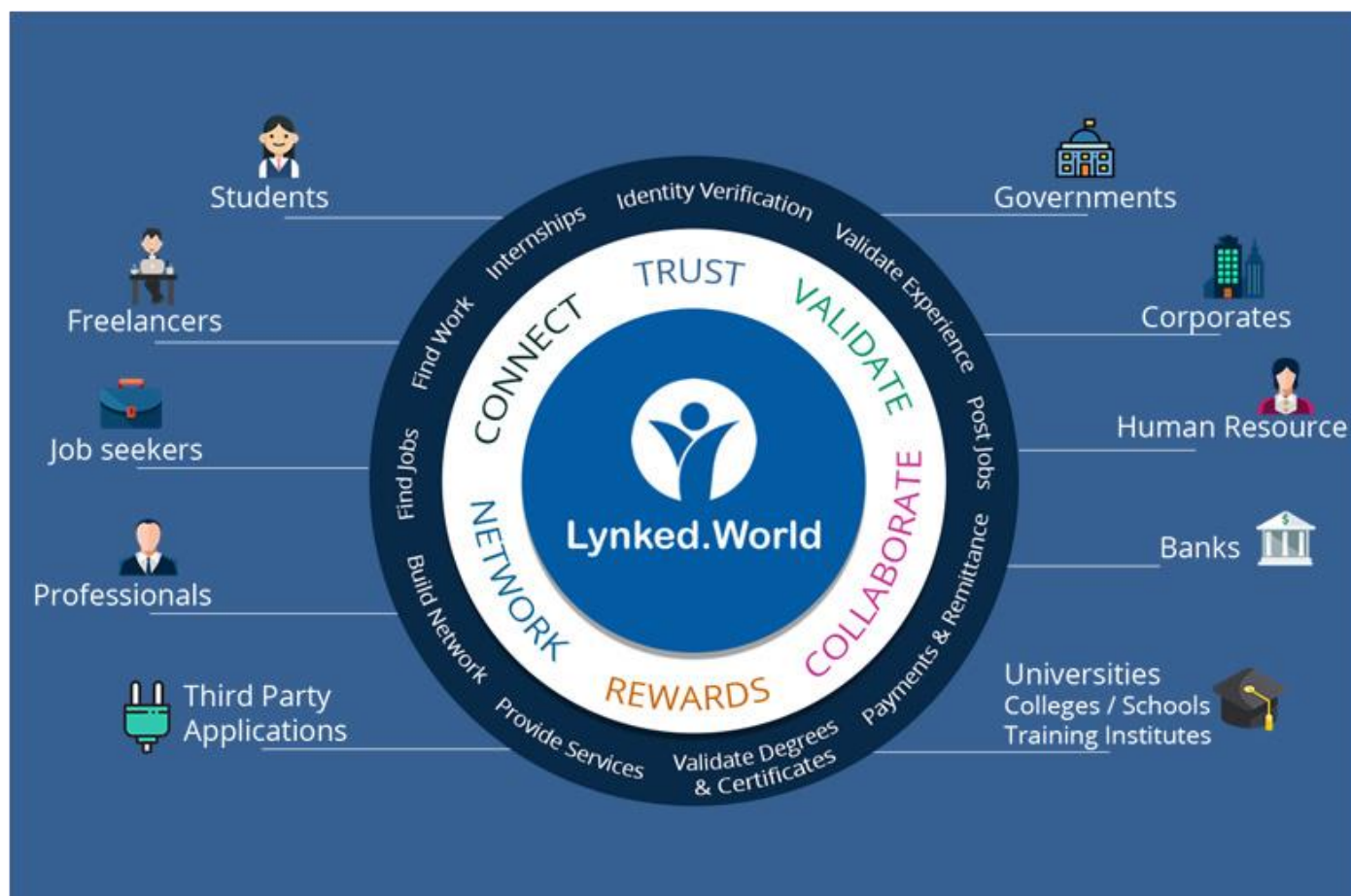
- 業界の調査によると、かなりの割合の人々が、履歴書に専門資格および職歴を誇張または事実を曲げて記載しています。企業は人材採用に毎年数 100 億ドルもの費用をかけていますが、そのうち約 30% は身元または経歴の確認に費やされています。教育機関は、同一の人物および職業の資格認定を絶えず検証する必要があります。

採用選考サービスの市場は、2016 年の 37 億 4 千万米ドルから 2025 年までに 54 億 6 千万米ドルに拡大すると予想されています。出典 (参照 5)

教育から雇用にいたるまで、私たちの生活に影響するほぼすべての分野でインターネットが重要かつ欠くことのできない役割を果たしている現在、簡単に検証できる安全なデジタルアイデンティティを確保すること、および私たちがデータや文書を他の団体や人々とデジタルで共有できるようになることが非常に重要です。これが、結果として労働・業務分野全体の信頼性と評判を高めることとなります。データ所有者にとっては、個人情報の盗難およびそれに続く悪用に対する保護策を講じる、より多くの責任と管理がのしかかってきます。結果として、人間が介入したり介在したりすることなく、デジタルペルソナおよびアイデンティティの信頼および検証が可能で、デジタルで共有されるデータおよび文書にインテリジェントシステムで真正性を付与できる新たなデジタル時代の幕が上がることになります。

当社のビジョン

「Lynked.World は、デジタルのアイデンティティ、データ、および文書を活用、認証、および保護するための、信頼性と真正性に基づく主要技術としてブロックチェーンが採用された新時代のデジタル世界を見据えて、それに備えています。その過程で、当社のエコシステムの地平線から登場するさまざまな活用法の可能性に目を向けています。それらは、ブロックチェーン技術がもたらす多種多様な恩恵を活用しつつ、日常生活上の課題を解決してゆくことでしょう。当社の使命は、信頼性の面で制約となっている問題を取り除き、Web 3.0 に向けた次なる飛躍を実現する革新的なプラットフォームを提供することにより、新たな道筋を進むことです。」



「Lynked.World」エコシステムへの対応

Lynked.World は、ブロックチェーン技術上に展開される分散型アプリケーションのメリットを活用するエコシステムを構築することで、次世代のデジタル時代（Web 3.0）の招来に貢献する意欲に満ちています。当社の目標は、ブロックチェーンを基盤とするアプリケーションプラットフォーム全体を包含する多面的ソリューションを提供することです。これにより、事業者は、関係する様々な組織のデジタルアイデンティティ、およびこれらの組織で共有されるデータや文書

の真正性を気にかけることなく、作成するフォームやアプリケーションをカスタマイズして、様々なサービスをコンシューマーに提供する上での独自のニーズを満たすことができます。それだけではありません。当社は、デジタルデータの真正性の問題に対応するため、コンシューマーも事業者もさまざまなドメイン上で同様に使用できる分散型アプリケーションも提供します

“

ブロックチェーンは、「インターネット以降の情報技術における最も重要な発展」であり、かつ「長年にわたる信頼性の問題の新たなソリューション」です。（参照:4.0）

Kevin Werbach、ブロックチェーンについて、Penn's Wharton School にて。

”



当社のエコシステムには以下の構成要素が含まれ、開発の様々な段階で使用されます。

- デジタルのアイデンティティおよびバックグラウンドの検証プラットフォーム
- ブロックチェーン上で検証可能なアイデンティティと文書を共有するためのデジタルウォレット
- 使いやすくカスタマイズ可能なフォームを備えたアプリケーション開発プラットフォーム
- 検証済みかつ信頼性の高いプロフェッショナルネットワーク
- ジョブポータル



デジタルのアイデンティティおよびバックグラウンドの検証プラットフォーム

ブロックチェーンの機能を効果的に活用することで、当社のデジタルアイデンティティおよびバックグラウンド検証プラットフォームは、デジタルアイデンティティおよびデジタルで利用可能な文書やデータの信頼性欠如の理由および根本原因を取り除くよう適正に設計されています。

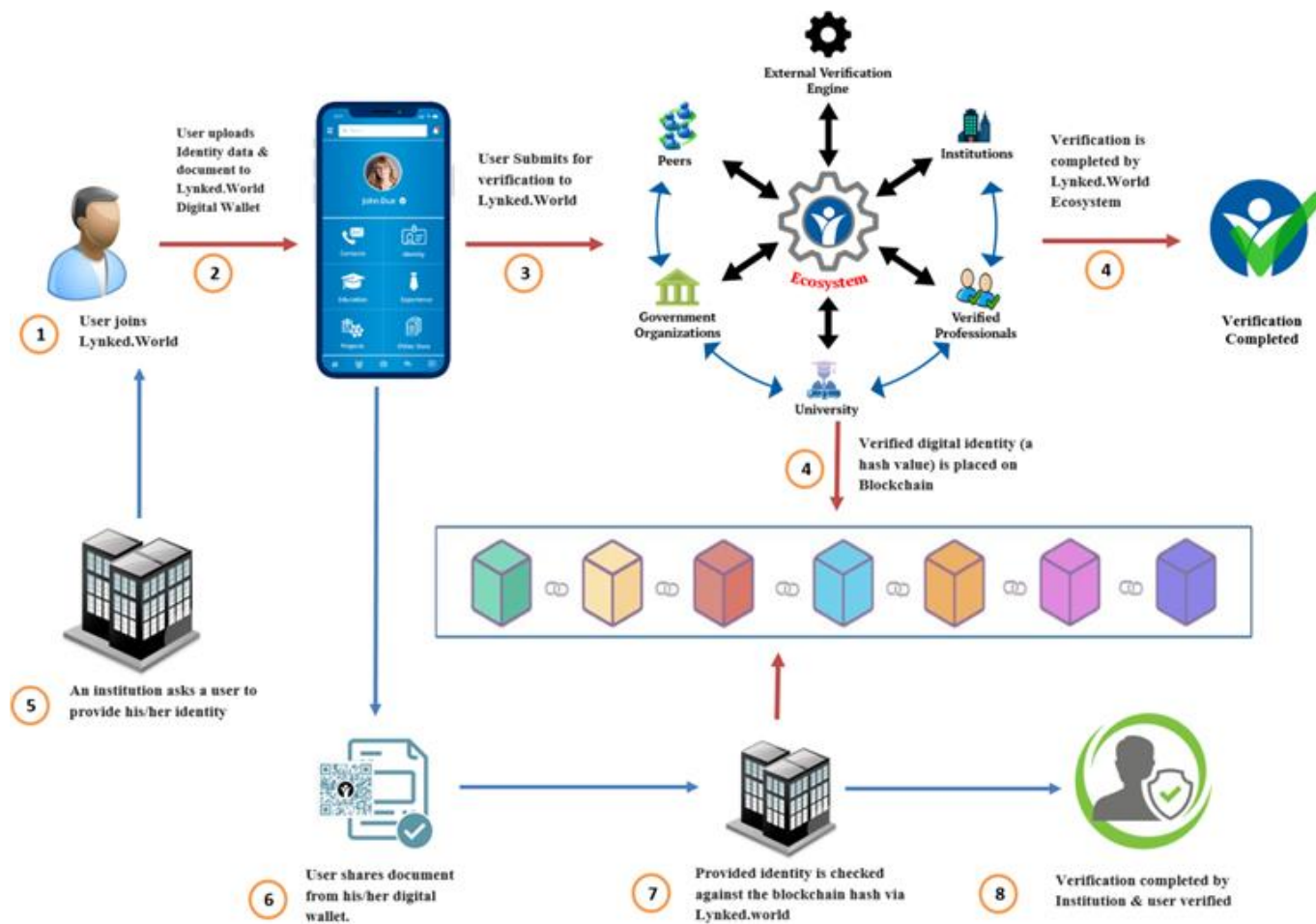
当社エコシステムの中心機能は、ユーザー/組織が、当社プラットフォーム上で識別レコード、学歴、職歴などのさまざまな区分のデータでデジタルプロフィールを作成することにより開始されます。このデジタルアイデンティティには、関連するすべてのデータおよび文書が内包されており、ブロックチェーン上のピアツーピアのデータ検証プロセス経由で認証できます。ユーザーは、デジタルアイデンティティに格納されている文書およびデータセクションを個別に送受信して、プラットフォームに登録された承認済み組織（企業、機関、政府機構など、および個人でさえ）に検証してもらうことができます。一方、組織は、スマートコントラクトトランザクションをワンタイムプロシージャとして使用して、ブロックチェーン上のデータおよび文書を容易に認証できます。その結果、当社環境内に、組織に関連付けられたデータレコードや文書を含む、組織の完全認証済みデジタルアイデンティティを備えたエコシステムが出来上がります。これは、当社のデジタルアイデンティティに対する信頼の念を深めるのに寄与します。

また、この種のアイデンティティを介して共有されるデータは、ブロックチェーン上で既に認証されているために、それ以上のいかなる検証も不要になります。

当社は、このブロックチェーンの力を利用し、デジタルプラットフォーム上でユーザーが提供するアイデンティティおよびデータを、自社プラットフォーム内で誰もが認める真正性と信頼性のあるものにするにより、いかなる仲介役の人間、組織、または経路も不要にすることを目指しています。当社は、現実世界の様々な場面でアクセス可能な、信頼できる個人のデジタルアイデンティティの時代を招来します。

「ブロックチェーンの力を解き放ち、デジタルアイデンティティおよび文書の受け取りを保証します。デジタル世界への信頼に不安の影が付きまとっていたのは過去の話です。これからは信頼できるデジタル世界の時代です。」

デジタルのピアツーピア検証 – その働き



以下のリンクをクリックして、当社のアイデンティティおよび文書検証製品の使用例を紹介したビデオをご覧ください!!!

- [ブロックチェーンを使用したアイデンティティの簡略化](#)
- [採用担当者の抱える課題](#)
- [スピーディーな従業員検証](#)



特徴

- あらゆる状況や目的に対応した、安全かつ信頼性の高いデジタルアイデンティティ
- ブロックチェーン技術の不変性を利用した、任意の文書およびデータのピアツーピア検証
- 検証済みデータに関する事実の唯一の情報源により、検証の信頼性と真正性を保証
- KYC プロセス機能に基づくデジタルアイデンティティ
- 所有者によるデータ総合制御権の保持、および同意に基づくデータ共有
- ブロックチェーン内の検証履歴を明確かつアクセス可能な状態に保つことにより、同一プロフィールを何度も検証する手間を省略
- アイデンティティおよびデータの検証手順で仲介者を不要に
- Lynked.Worldデジタルアイデンティティを使用した、文書へのデジタル署名

使用例

- アイデンティティ検証 - 他のツールや仲介なしで、ユーザーが自らのアイデンティティやデータを検証してもらったり、機関や組織がユーザーのアイデンティティを検証したりするための 360 度プラットフォーム
- 文書/データの検証 - デジタルの文書およびデータのピアツーピア検証。認証証明は、ブロックチェーンに恒久的に保存される。ユーザーは、自らのアイデンティティや文書を送信して、エコシステム内の資格ある個人または組織（大学、企業、政府機関など）に検証してもらうことが可能。このような方法で、プラットフォーム上でユーザーが利用可能なデータは、その特性や目的に関わらず、それ自体を検証および保存可能
- 職歴/学歴の検証が簡単 - 申請プラットフォーム上でユーザーの職歴や学歴を検証する必要がある組織や機関は、外部の支援なしに簡単かつ独自に検証を実行可能

デジタルウォレット

Lyinked.Worldデジタルウォレットは、デジタル文書の安全かつ便利な保管および共有を可能にすることで、紙の文書を本人が直接持ち運ぶという従来のやり方を置き換えることを目指した、当社のアプリケーションポートフォリオの機能豊富な部分です。

当社のデジタルウォレットを使用すると、お使いの個人用アイデンティティや他の文書（パスポート、運転免許証、医療記録、フリー切符など）すべての電子的なコピーをモバイル機器に安全に保存しておき、依頼があるたびに、本人の同意と承認に基づき、QRコードを使って他者と共有することができます。デジタル文書の保存とは異なり、ウォレットでは、これらの文書をブロックチェーン上の発行機関に発行、検証してもらうこともできます。

これらすべては、同一のアプリケーション内で簡単に実行できます。

デジタルウォレットの全主要機能をここで確認!!!

「アイデンティティ、文書、およびデータの保管に関する当社のビジョンに向けた一歩です。誠実かつ疑う余地のない信頼に基づき、よく管理され、安全かつ便利な方法で共有が可能です。」

特徴

- モバイルデバイス上にデジタル文書を安全に保管
- 自分のデータの管理 – 他者からの依頼に基づいて本人が明示的に承認したものだけを共有
- 文書を関係当局に送信し、ブロックチェーン上で検証および保証を依頼可能（該当する場合）
- 当局はデジタル署名された文書をユーザーのウォレットに発行可能
- QRコードを使用して文書を簡単に共有



使用例

- ホテルや病院へのチェックイン時に、QRコードを使ってアイデンティティ文書を共有
- 空港やコンサート会場などで、QRコードを使って保管済みの文書/チケットなどを共有
- 実証された学歴および職歴証明を求人、高等教育などに関わる人々と共有すること。
- 当局はデジタル署名された文書をユーザーのウォレットに発行可能



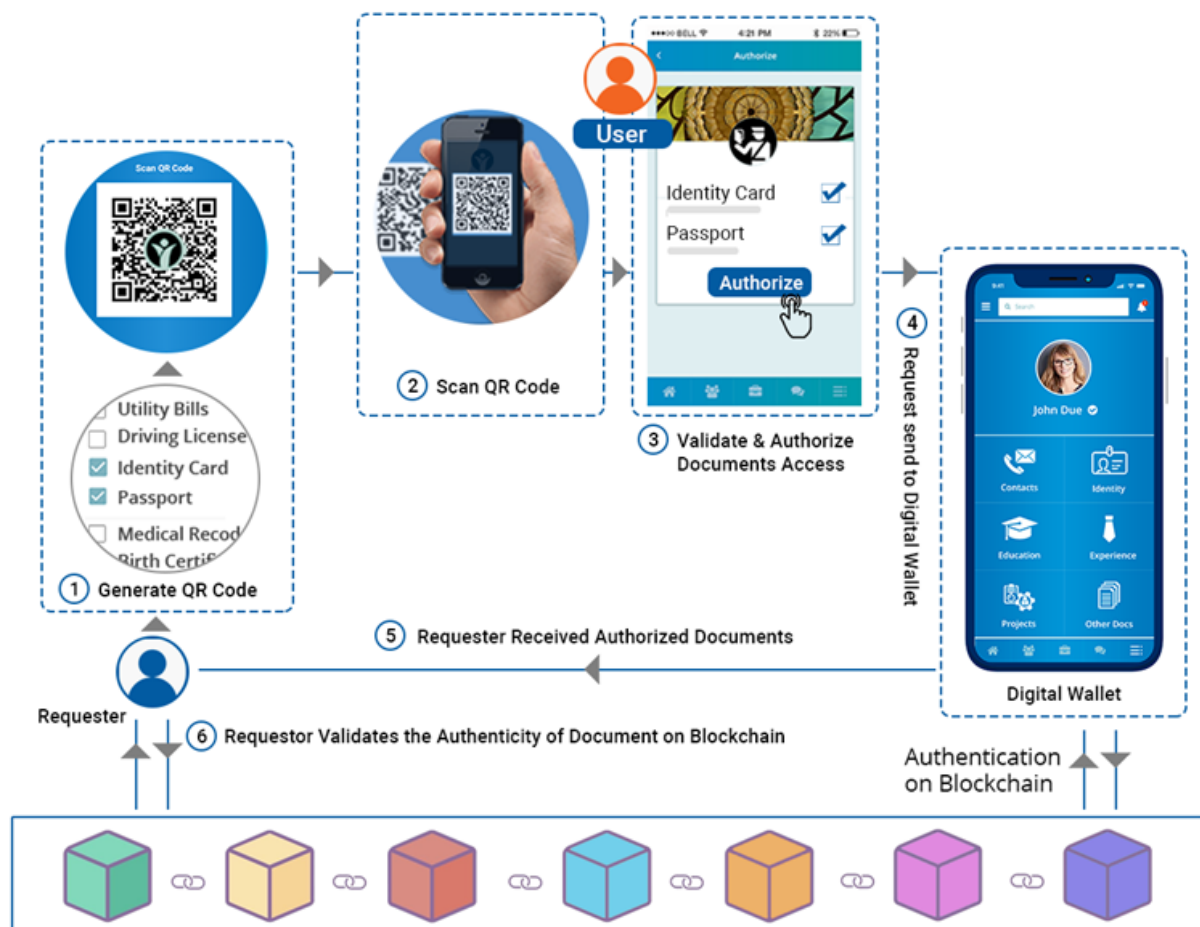
QR コードから文書を共有

Digital Wallet の独自の機能は、ブロックチェーンベースで検証された身元、データ、および電子署名を構成可能な QR コードを使用して、エコシステムの会員により要求、共有できるようにする方法です。アプリケーションにより、特定のデータと文書の共有を要求するために、ダイナミックな QR コードの生成を可能とします。エンドツーエンドのプロセスは、以下のように図式的に詳細に記述されています。

文書の共有 - モバイルからウェブ



文書の共有 - モバイルからモバイル





アプリケーション開発プラットフォーム

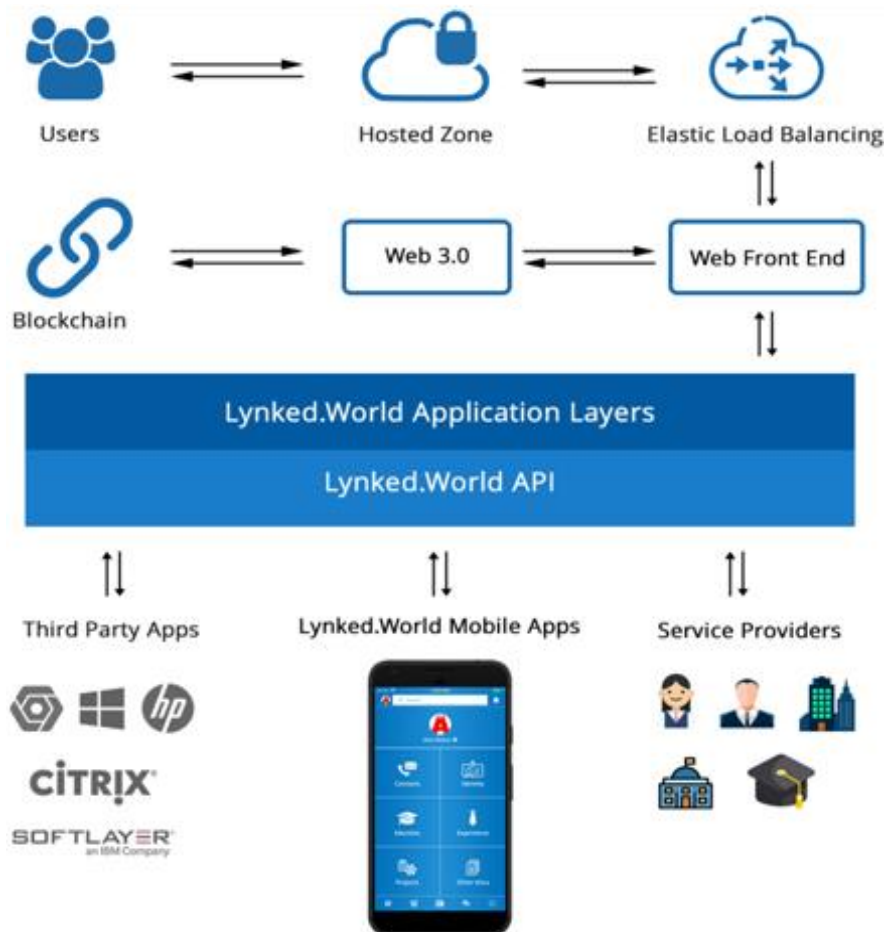
Lynked.Worldアプリケーションプラットフォームは、コアとなる商品一式を作り、エコシステムのトップに構築される（商品ポートフォリオや第三者の一部として構築）、すべてのアプリケーションの主要基盤です。アプリケーションプラットフォームはイーサリアムブロックチェーンのトップに作られ、特定のニーズに応えるために、彼らのアプリケーションを作り、ホストする組織に制限のない機会を提供します。

Lynked.Worldプラットフォームをベースとしたアプリケーションは、デジタルアイデンティティ商品により、私たちのプラットフォームによりネイティブで組み込まれたデジタルアイデンティティの安全性、および確実性から利益を得ます。そのため実際には、私たちのアプリケーション開発プラットフォームは、ホストされ開発されるアイデンティティベースのアプリケーションに理想的となります。

アプリケーション開発プラットフォームの完全な利用スペクトルは（完全に開発され完成した後）果てしないほど広がり、これと共に業務することを選択した将来のアプリケーションデベロッパーや企業の創造性によってのみ制限されます。

「次世代アプリケーションとサービスのための新たな道を開き、アイデンティティやデータの確実性、信頼性強化するプラットフォームに構築し、そこに存在します」。

アプリケーション開発プラットフォームアーキテクチャ





私たちのアプリケーション開発プラットフォームの主な機能

管理、オーナーシップ、データのセキュリティ

Lynked.Worldアプリケーションプラットフォームは、プラットフォームの会員により作られ、共有されたデータのガバナンス、およびセキュリティに関する強調を伴う取り組みにより構築されます。会員は、設計により安全なデータおよび電子署名の送信および保存をするために、プラットフォームのために必須なものとする、データ、本人確認書類、その他の電子署名において完全に管理していることを評価し、敬意を表します。

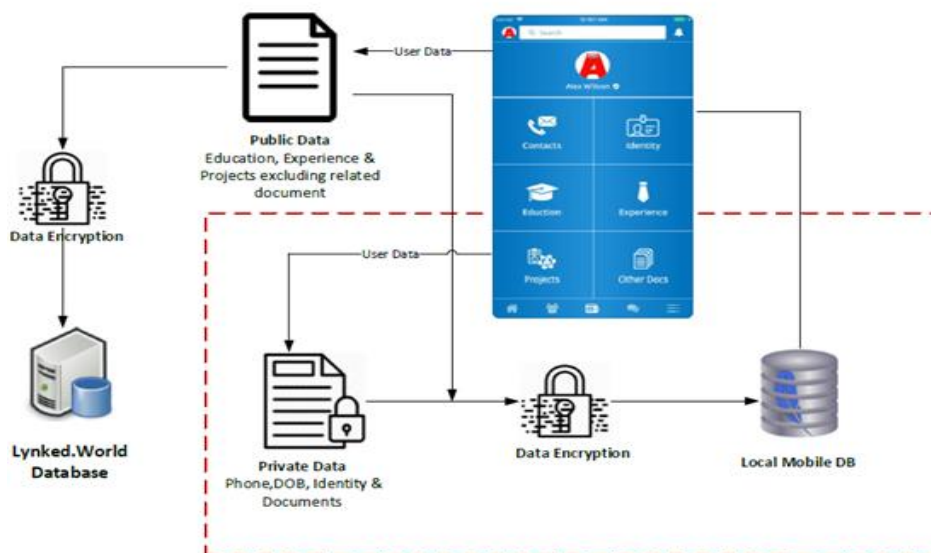
データのエコシステム内外での移動方法の基礎として機能している、データー保存および転送に関する次の規則を制定しています。

- Lynked.Worldは、プラットフォームの会員のために（私たちのサーバー上）、パブリックデータ（教育、エクスペリエンスなど）のみを保存しています。
- 個人デバイス（モバイルデバイス）のみに常に存在しなければならない所有者に属する、個人データ（Email、電話番号など）、デジタルアイデンティティ、およびその他のデジタル文書。
- データ送信の間（例えば、プラットフォームを使用してデータ/デジタル文書を検証するが必要なとき）、データ/文書は受領者がデータを受け取ったときまでサーバーに一時的のみ保存されます。送信が無事終了すると、データ/文書はサーバーから削除されます。
- 会員は常に所有権があり、プラットフォーム上のデータで管理できます。データの所有者の同意なしに、プラットフォーム内外で共有されることはありません。
- データ保存および転送は、データ窃盗に対するセキュリティを保証するために暗号化されます。

「保存」データ、およびプラットフォームを「**移動中**」のデータの扱い方を簡略化したアーキテクチャの図表は、それらがどのように機能するかということをもより理解するために以下に記載してあります。

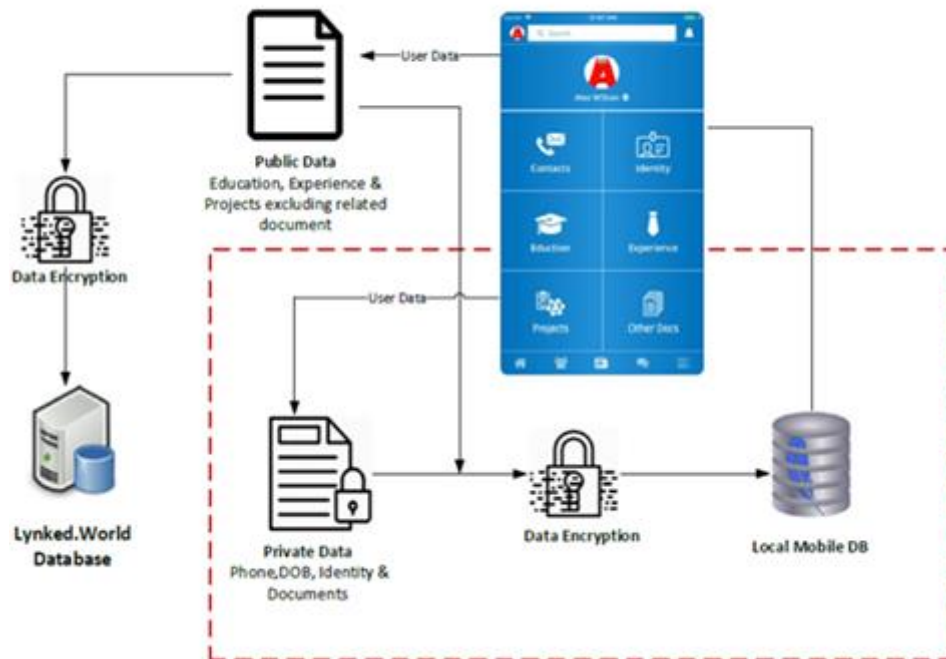
アプリケーションフォームに「保存」したデータ

Lynked.World Data Storage Architecture





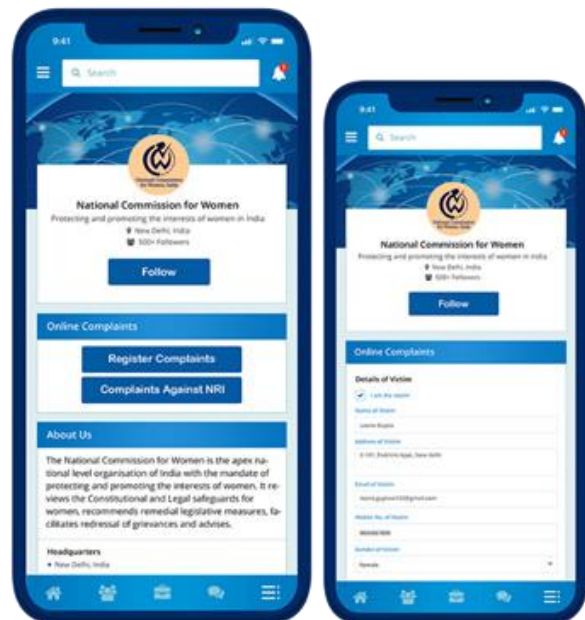
アプリケーションフォームを「移動中」のデータ Lynked.World Data Storage Architecture

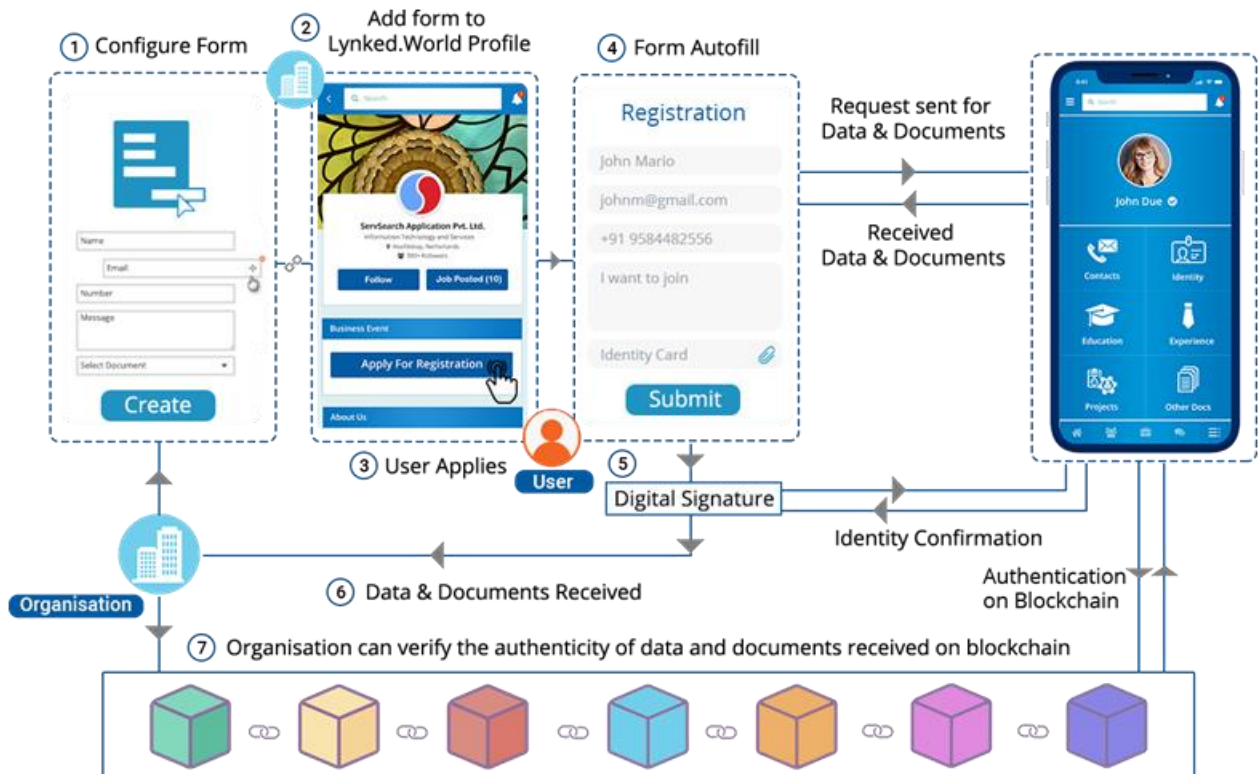


ダイナミックなプロフィール/構成フォーム

私たちが提供する開発プラットフォームは、企業がフォームから簡単に作成し、多くのエリアでの利用のため、同じものを流動的に展開することを可能とします。異なるサービスに関するフォームの要求、またはアプリケーションの良い例は、プラットフォームからカスタマーに企業により提供される意図があるサービスです。この間ユーザーは、私たちのプラットフォームのおかげで私たちの環境で作成した認証されたデジタルアイデンティティにアクセスできます。

上の例の続きで、ユーザーはこうした企業の利益を見て、アプリケーションフォームをデジタルで完成し署名して、利用可能なたくさんのサービスのいずれにも適用できます。追加した利益として、プラットフォームではまたユーザーのプロファイルから自動的に記入されるフォームをサポートしています。アプリケーションの目的を要する文書は、自動的にデジタルウォレットから添付され、署名フォームと共に提出されます。





独立したアプリケーションのサポート

Lynked.World アプリケーションプラットフォームはまた、プラットフォームでホストされるために、外部企業および第三者により作られたアプリケーションをサポートします。構築できるアプリケーションのベースを提供するだけでなく、新しいアプリケーションに特定のユースケースに、構成、使用の準備ができていて、すぐに販売できるユニットとして、一般に使用されている「イネーブラー」を提供し、こうしたアプリケーションの開発を用意にすることをサポートしています。ニーズに応じて、多くのシナリオに応じたテラーメイドの、そして変更できる小さなアプリケーションが実際にあります。製作中の複数の「イネーブラー」のプレビューは、次の通りです。

Q-APP

特定のサービスを連続して活用することに関する、仮想の列にいるユーザーを識別するためのアイデンティティベースのアプリケーション。つまり、先着順制でシミュレーションします。

機能

- 異なるオークションのシナリオに応えるための簡単な適応性
- ユニークで証明した参加者の身元
- プラットフォームで証明でき、監査可能な取引
- ユーザーのウォレットにデジタルで署名した証書を発行する権限を与えます



マルチシグネチャコントラクト

関連する調印者が異なる場所にいるか、移動しているときに契約書に確実に署名をすることは、便利に管理できません。Lynked.Worldのイーサリアム・ブロックチェーンに基づいているマルチシグナチャコントラクトは、心配することなく、便利に契約書に電子署名を行うことを目的にしています。



機能
<ul style="list-style-type: none"> 多層識別認証 「移動中にサインオフ」：モバイルデバイスで QR コードを使用して署名の取り込み 契約書のイミュータブルな日付とブロックチェーンに基づいて署名された契約書

電子投票に基づいたブロックチェーン

多くの取引とアクティビティがオンライン上で可能であるのに、どうしてオンラインで投票できないのですか？

e-多くのユースケースにおいて投票のシナリオが頻繁に表れるため、私たちのプラットフォームはブロックチェーンベースの投票システムを提供しています。これは、投票を完全に安全であり、改ざん防止なものとします。私たちのアプリケーションは政府、企業、または個人といった異なる投票のシナリオに使用できるようにオーダーメイドできます。

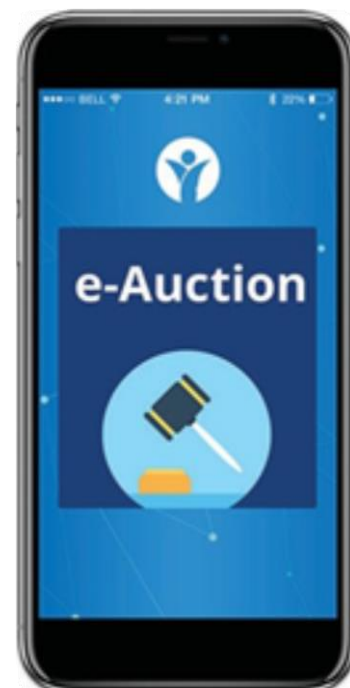
機能
<ul style="list-style-type: none"> 異なる投票のシナリオを満たす簡単な適応性 検証され、信頼できるアプリケーションの特定 効率的な監査証跡を許可する、投票の改ざん防止および干渉のないデータ 低価格であり便利



ブロックチェーンベースのインターネットオークション

信頼できる取引と安全性は、インターネットオークションで2つの最も大きな懸念事項です。私たちのインターネットオークションはブロックチェーンテクノロジーに基づいて構築され、その中に信用と信頼性の要素があります。インターネットオークションのアプリケーションは、オンラインで行われるオークションで使用できます。

機能
<ul style="list-style-type: none"> 異なるオークションのシナリオを満たす簡単な適応性 信頼でき、信頼できる参加者の特定 プラットフォームで検証で、監査できる取引 低価格であり便利

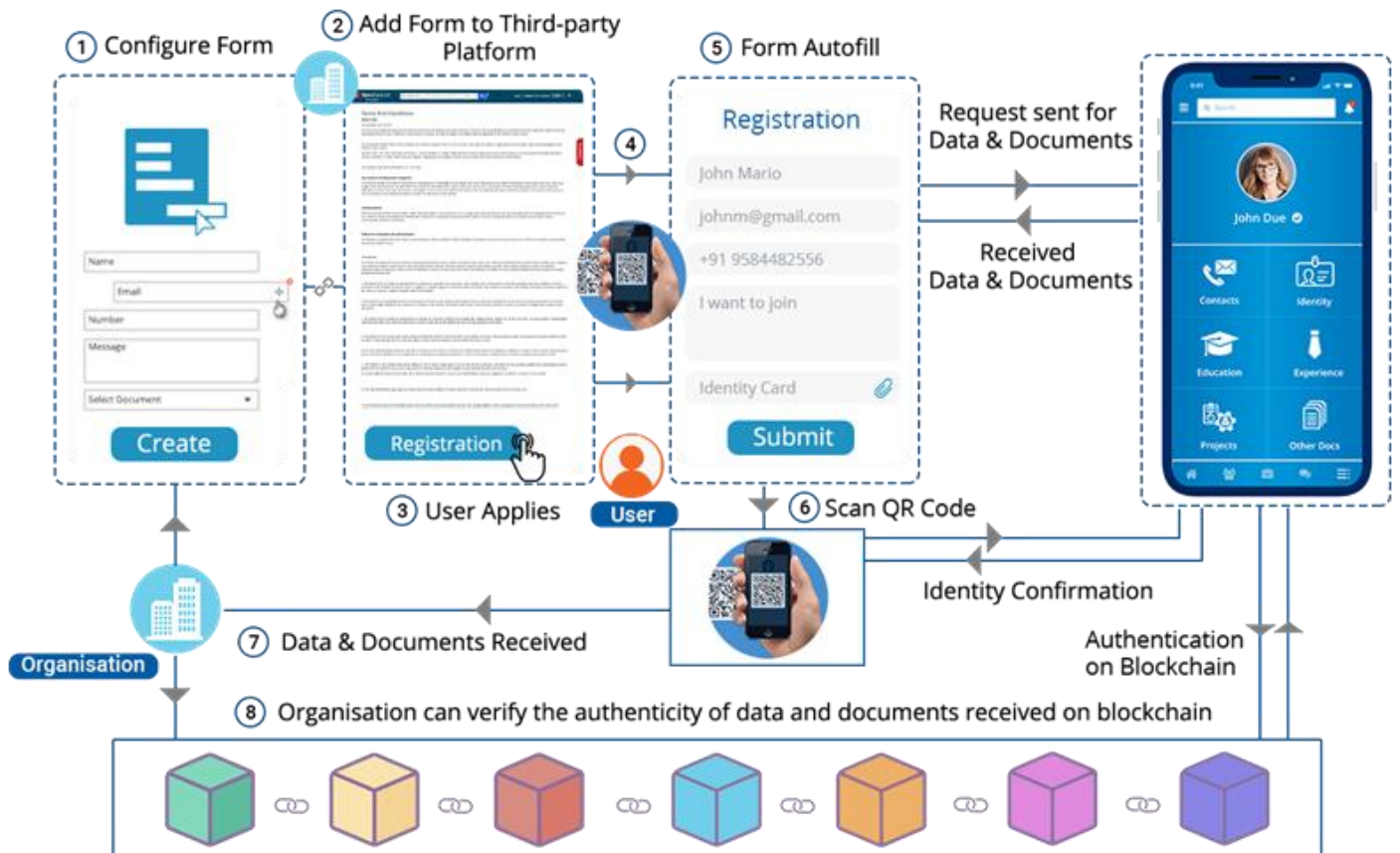


識別とその他の API へのアクセス

また、認証の後第三者アプリケーションにより使用されるアプリケーションプログラミングインタフェースのホストを開発しています。これは、私たちのデジタル環境において作られた認証プロファイルへのアクセスを提供し、ユーザーからの認証に従い、ニーズに基づいて同様のエコシステム内の他のデータへのアクセスも提供します。

機能
<ul style="list-style-type: none"> 本人確認のためにLynked.Worldデジタルアイデンティティを使用した、安全なログオンのためのAPI/プラグイン 構成可能なフォーム、プロフェッショナルネットワークプロファイル、ジョブポータルといったLynked.Worldのエコシステムにある多くのその他のコンポーネントにアクセスするための API

API がその他のウェブサイトの構成可能なフォームを実行するための使用方法の例は、以下の通りです



信頼があるプロフェッショナルなネットワーク

プロフェッショナルネットワークは新しいものではなく、それぞれのプロフェッショナルネットワークのドメインにおいて作成されているユーザープロフィールのコンセプトでもありません。しかし、私たちのプラットフォームは記載したようにアイデンティティ、および認証情報の検証の可能性のため、ネットワークをより安全で信頼できるものにすることで、よりレベルを上げています。個人のプロフィールで共有されているデータの正確さと完成さに関する、私たちを悩ませるプロフェッショナルネットワークの主要な問題を一つを解決すること、これが私たちのミッションです。

プロフェッショナルネットワークの将来についてシェアするビジョンは、プロフィールまたはデータの

コンテンツに関係なく、アイデンティティと関連データが信頼できるか、という問題を会員が持たないということです。Lynked.Worldのプロフェッショナルネットワークは、こうした改善の聖火ランナーとなる準備ができており、多くの異なる方法でプロの生活と関係を改善させています。私たちの協力により、信頼の新たなチャプターが開いたため、デジタルアイデンティティに対する疑惑にはさよならをしましょう。

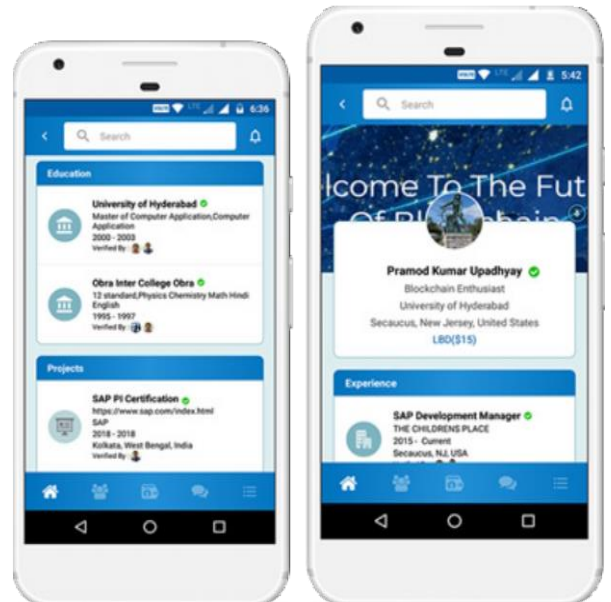
一枚の写真は数千の言葉に匹敵します。以下の画像により、ブロックチェーンのデジタル認証データでプロフェッショナルネットワークをどのように予見しているか、ということ为例示しようとしています：



「ブロックチェーンによるプロフェッショナルと組織の結合 - 信頼できるプロフェッショナルネットワーク」。

機能

- データとデジタルプロファイルの信頼性による、信頼できるプロフェッショナルネットワーク
- こうした資格を発行する政府筋により検証された。プロフェッショナルとしての資格/認証/プロジェクトを獲得する
- 協力者/同僚への支援および推薦をサポートする
- ニュースおよび新しいオープニングについて最新の情報を得られるために、興味がある死後の揭示/企業を購読する
- プロフェッショナルネットワーク内でのメッセージ
- ブログ、ポスト、調査を作り、あなたの貢献に対する報酬を獲得する
- 話し合いと投票に参加し、あなたの貢献に対する報酬を獲得する



はい、もっと行きたい場合、ここにビデオがあります!!!

ジョブポータル！

Lynked.Worldジョブポータルは、「デジタルアイデンティティ,および身元調査プラットフォーム」、ならびに「信頼できるプロフェッショナルネットワーク」という2つの商品を実行し、その自然の結果として商品化しました。ポータルは、そのプロセスにおいて第三者が関わることなく雇用者が求人を掲載することに役立つため、雇用プロセスの効率性を向上させ費用を削減します。プロファイルの検証、および適切な候補者の審査はシンプルで素早く実行でき、プラットフォームで利用できる共有されたデータ、すべての個人の身元に関するエコシステムにより実行され、そこに組み込まれた信頼のみを大きく信頼しています。候補者の能力から見て、彼らは次のようであると言えます。

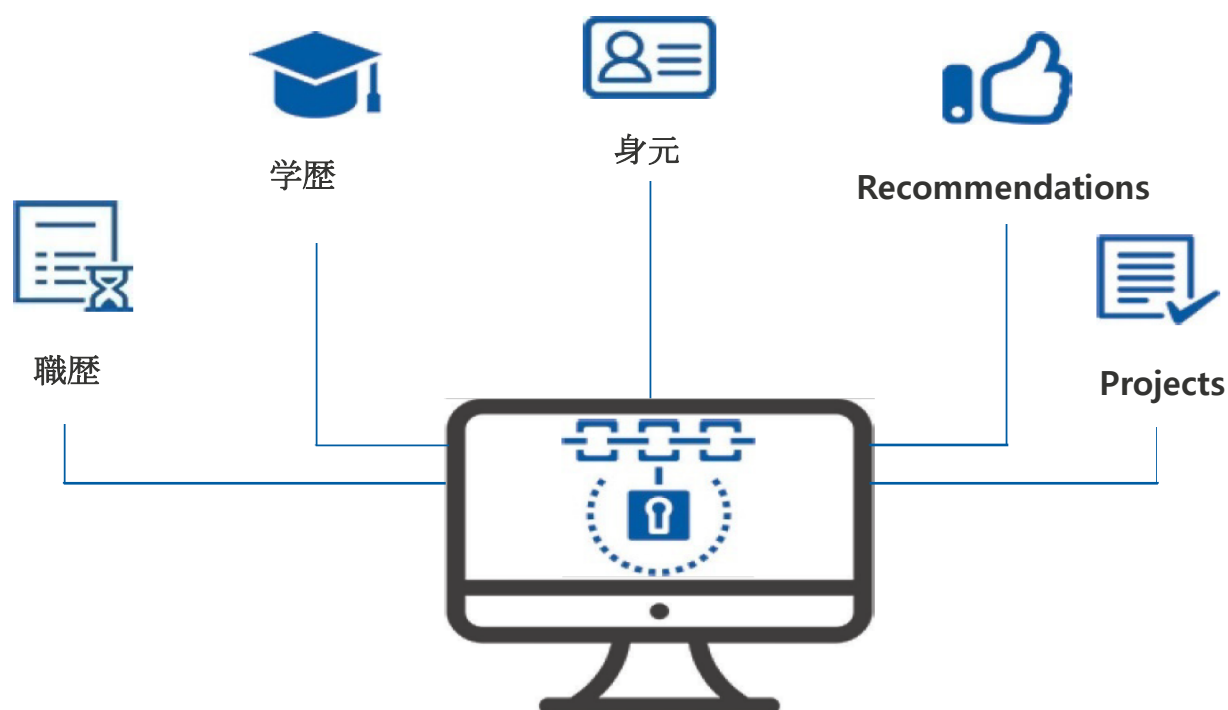
膨大なプロフィールにより、競争において追いつけないということなく、労働市場における本当の競争に基づいてより良い機会を得ることができ、そのため、現在広く普及しているジョブポータルで容易に見つけることができます。雇用者および採用候補者両方にとって、バランスが取れた完璧なウィンウィンな状況は、ジョブポータルプラットフォームの最適な達成物であります。

「信頼できるプロフェッショナルのための求人」。



機能

- 確実であり、信頼できるプロフェッショナルを特定、選択するジョブポータル
- 特定の組織から新しい求人を、ユーザーが購読できる
- 身元と背景をプラットフォームで直接検証できるため、身元確認のための媒介を排除する。
- 職業紹介に関する報酬システム



すべてを「一緒に」する

エコシステムを備えた異なるコンポーネントで緻密に作成している間に、このすべてが特定の範囲でユースケースを強調し、すべてのブロックの機能を際立たせます。ブロックチェーンの力を活用し、将来のために最先端のモジュール化されたソリューションを構築しており、同時に現状のデジタルアプリケーションの中断に関連付けます。

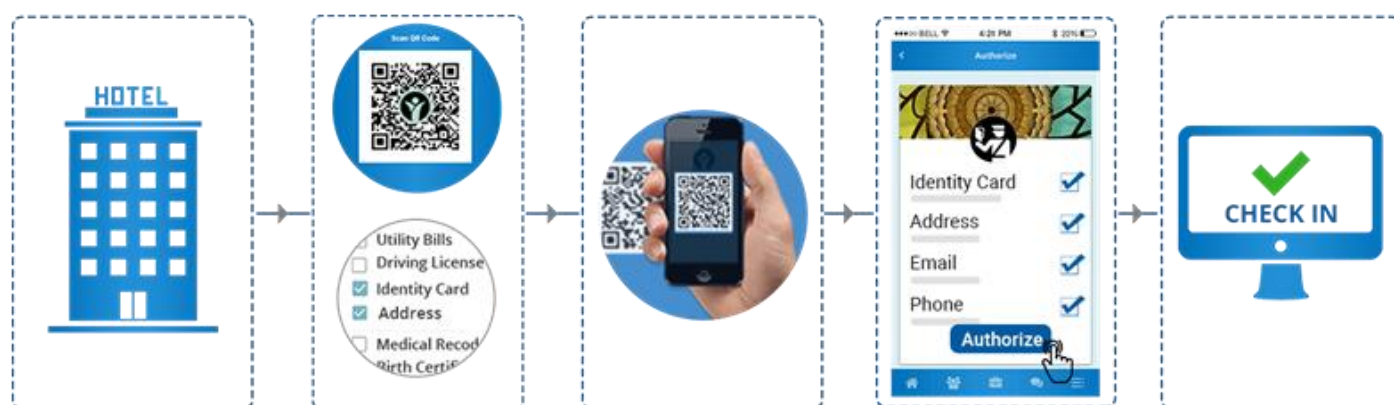
このような見解において、使用されたスタンドアローンが今日のデジタル世界で特定の問題にソリューションを提供することに対応できる場合、私たちのエコシステムは多数の個々のコンポーネントから成り立ちます。しかし、これはまたそれぞれが一緒に使用されている場合、シームレスに共に機能するように、モジュールがゼロから作られていることに留意してください。これは私たちの製品一式を、多くの産業および垂直でエンドユーザーにより消費されているか、組織により提供されているサービスのホストから使用されていることに非常に柔軟にし、かつ関連させている。デジタルサービスの「消費者」のみではなく、多くの方法で「サービスプロバイダー」に関連があります。境界線は本当に「エンドレス」のです。

次のセクションでは、今日の2つのリアルライフのシナリオにおいて、デジタル経験を高めるためにエコシステムの1つ以上のコンポーネントの潜在的利用を詳細を述べます。

ホテルのチェックインプロセス

ホテルのチェックインプロセスのほとんどは、物理的なコピーである本人確認書類の提供から始まり、多くの場合は用紙に身元、住所、ゲストのデータなどを記入します。つまり、こうした経験は非常に効率的ではなく、登録のために聞かれた際提示する物理的な本人確認書類が必要であるということです。

将来まで話を進めると、ホテルとゲストの両方がLynkedの会員となります。ワールドプラットフォーム – チェックインプロセスにおける最高のデジタル体験を想像し、以下のようなビジュアルで見ることができます。



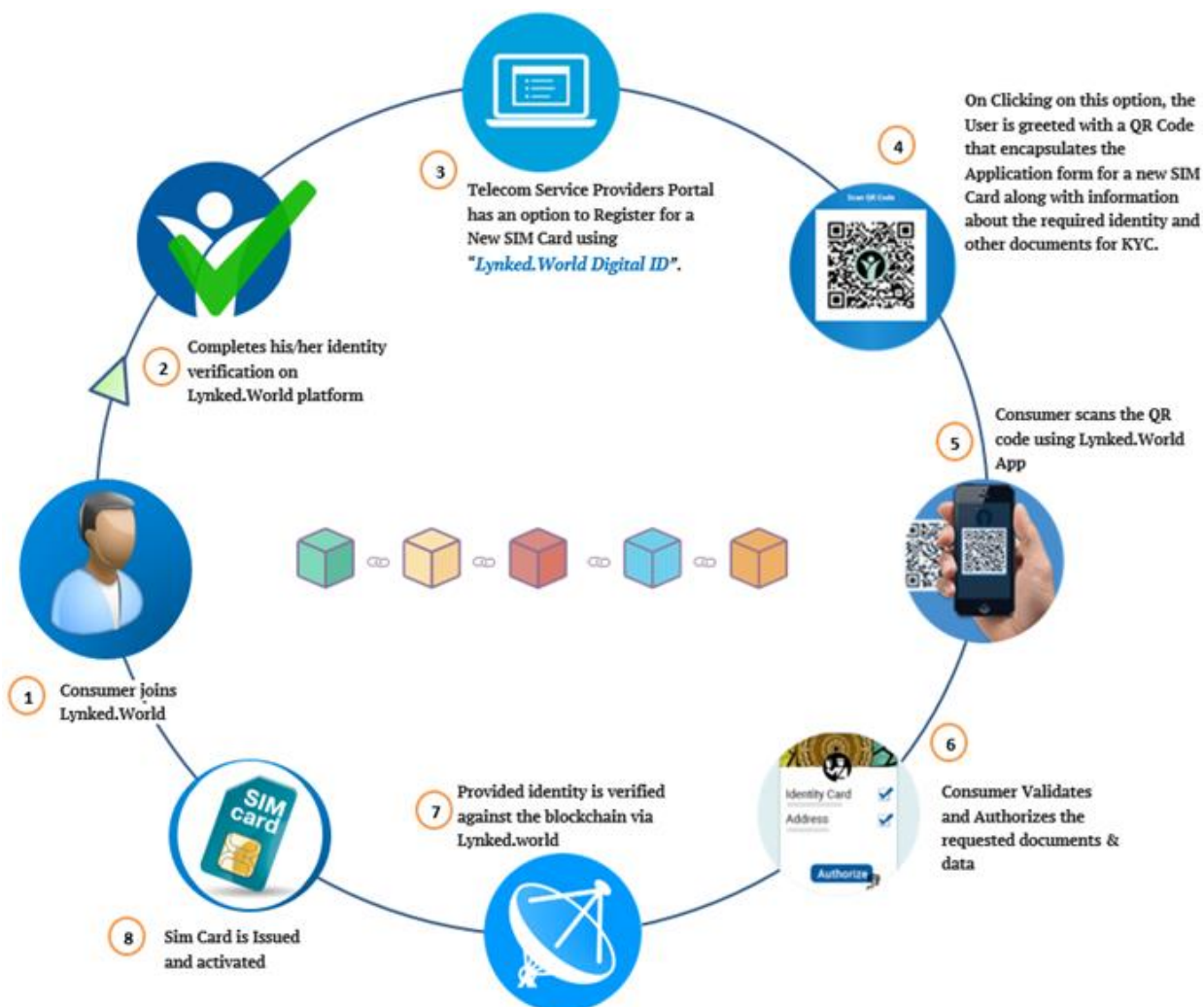


新しいサービスの申請 (SIM カード)

SIM カードの申請には、ほとんどの場合において本人確認書類と、パスポート、国民番号といった政府により発行された本人確認書類、そして住所の証明に基づいて、そのバで行う顧客確認プロセスが必要です。今日多くの場合、SIM カードを取得する唯一の方法は、新しいSIM カードを申請するときに自己証明する顧客確認プロセスのための物理的な本人確認書類を渡すため、最寄のテレコムサービスプロバイダーの小売店に歩いて行くことです。

リアルライフのシナリオを手本とするために、このステージにおいてテレコムサービスプロバイダーが私たちのエコシステム内で直接新しいオンボーディングのクライアントのサービスを提供しないことを確認します。しかし、サービスプロバイダーは、Lynked.Worldの会員がエコシステムにより提供された柔軟性を利用できるようにするために、独自のプラットフォームにおいて私たちの API を使用しません。

他方で、カスタマーは私たちのプラットフォームの新しい会員です。





デジタルアクセスカード

アクセス/身分証明書は、敷地内の権限ある事務所の建物および施設へのアクセスを提供するために、今日では本質的なものとして世界中の企業の事務所で使用されています。ほとんどの場合、アクセス/身分証明書は個人が常に携帯しなければならない物理的なカードです。こうした身分証明書の損失は悪用とセキュリティ違反のリスクとなり、組織への深刻な脅威となります。

QRコードをスキャンし、デジタルアイデンティティを郷愁する能力と、Lynked.Worldの安全なストレージである、Lynked.Worldのデジタルアイデンティティの検証されたデジタルウォレットの機能の組み合わせ；物理的なアクセス/身分証明書と交換できるか、それらは完全に排除できます。将来、企業のアクセスカードは敷地やサービスを特定するために、

アクセスを承認する暗号化されたアクセスや特権を備えたユーザーのデジタルウォレットに直接発行されます。これは、ユーザー/従業員がコーポレートアイデンティティを証明し、認証された敷地やサービスへのアクセスを入手することを可能とし、個人のアクセス/身分証明書を持ち歩く必要なく、個人のデジタルデバイス（携帯電話など）のみを使用します。同時に、今日ほとんどの個人的デバイスに組み込まれている、指紋センサー、顔認識、アイリススキャンといった既存のセキュリティ機能を使用する可能性は、物理的なアクセスカードの使用に関連する悪用およびセキュリティ違反に関するリスクを減少します。

LYNKED.WORLD トークンベース経済

Lynked.Worldのエコシステムは、プラットフォームで共有されているデータ、資格、コンテンツ、プロフィールに関する信頼性を促進するデータ、および認証された身元により、ブロックチェーンのプラットフォーム上に構築されたデジタルプロフィールの結び付きのコミュニティとして成長することを意図しており、代わりにプラットフォームで提供される多くのサービスおよびユーティリティへの道を開きます。プラットフォームは、そこで主催される第三者アプリケーションへのアクセス可能性により、Lynked.World環境外の世界も歓迎し、プラットフォームにより提供されるデータ保存およびデータ検証の独自の組み合わせの利点を享受しています。

Lynked.Worldプラットフォームのすべてのインタラクションは、他の1つの組織により利用されているサービス、または1つの組織から他の組織により提供されているサービスの観点から見られています。プラットフォームにおけるサービス前後の取引は、プラットフォームにおいて効力があり、提供されているサービスに関する特定の「価値」の移転のコンセプトを必要とします。サービスにおける「価値」の移転と保存に関する、私たちのインセンティブのメカニズムは、エコシステムの最初の資産クラスとなる「LYNK」を利用して扱われます。



「LYNK」 トークン

「LYNK」トークンは、イーサリアムプラットフォームで構築された ERC-20 標準トークンです。これは機能的に分けること、移転、そして代用できます。

「LYNK」トークンはまた、その内に仮想通貨交換所において取引できます。

「LYNK」トークンは、Lynked.Worldアプリケーションプラットフォームにおいて効力があり、提供されているサービスの「価値」の移転のために使用されます。このトークンは、例えばユーザーデータの特定と検証などに関連し、多くの取引を促進するためにエコシステムにおいて参加者の間で「価値」の移転の消費の媒介として機能します。

トークンの残高と移転は、Lynked.Worldによって追跡されます。トークンが盗難、和解契約、もしくはイーサリアム製品の破壊的な変化といった面倒な、予測不可能、そして好ましくない事故の場合、Lynked.Worldは特定の日付において本来のトークンレジストリを交換する残金で新しいトークンの契約を発行し、トークンの移転を凍結することを選択します。イーサリアムフォークの場合、Lynked.Worldは支店がサポートすることを適時発表します。

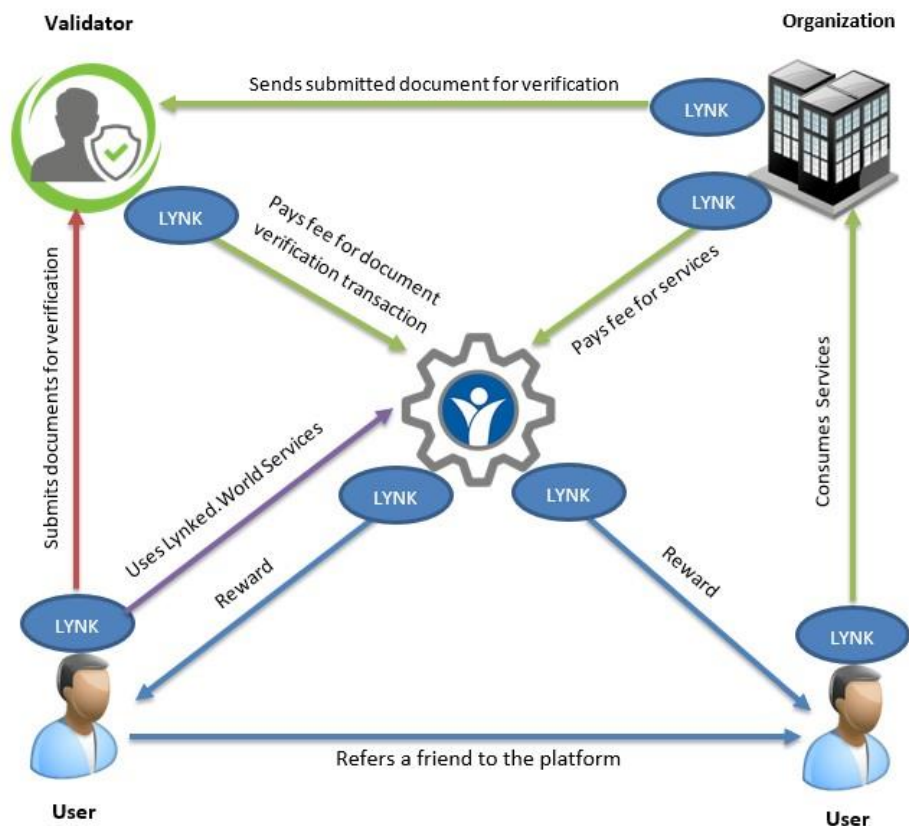
"LYNK" トークンの使用法

"LYNK"トークンは以下のように使用されます：

- Lynked.Worldプラットフォーム上で提供されたサービスに対する価値の交換の媒体
- Lynked.World platformの参加者がステーキング (LYNKトークンを持つこと) するためのインセンティブの媒体

以下は、「LYNK」トークンがプラットフォームで使用される例です。こうした例が完全なリストということではなく、各ユースケースの詳細を記載しているものでもありません。しかし、これらはエコノミーに基づいたトークンの良いアイデアと、トークンがどうしようされるか、ということを提供します：

- 本人確認のサービスを利用しているときの価値の移転について
- 書類/証明書の検証や保証に関するサービスを利用しているときの価値の移転について
- Lynked.WorldのAPI を使用した外部プラットフォーム、またはプラットフォーム内でのホスティングサービス（アプリケーション、登録フォームなど）
- 検証サービスを使用したプラットフォーム内で受け取った、本人確認書類およびデジタル書類の現実性の検証について
- KYC サービスについて
- コミュニティアクティビティに参加しているユーザーへの報酬について
- Lynked.World ジョブポータルへの求職の掲載について
- デジタルIDカード出席登録などのサービス機能を使用するためのLynked.Worldへの料金支払いのため



"LYNK" token use cases highlighting examples where "LYNK" tokens will be used as a settlement of value within the Lynked.World ecosystem.

Lynked.Worldプラットフォームのアカウントのタイプ

Lynked.Worldの法人用アカウントは各ウォレットの法人にステークされた最低数のLYNKトークンを基に3つのカテゴリーに分類されます。消費者および組織のためにステークされるLYNKトークンの最低数とこのアカウントカテゴリータイプは以下の通りです。

	ベーシック	スタンダード	プレミアム
消費者	0	10	50
組織	0	500	5000

注：

- 異なるアカウントタイプのためにステークされるLYNKトークンの最低数はオープンマーケットのLYNKトークンの価格をはじめとする多くの要因によります。
- 上記の数字は参考値で、LINKED.WORLDプラットフォームの採択により変更することがあります。



アカウントタイプおよびLYNKED.WORLDサービス

LYNKED.WORLDプラットフォームで利用できる機能の使用の中で消費されたサービスは、サービスプロバイダーとサービス利用者との間のLYNKトークンのあらかじめ定められた金額の価値の移転（ほとんどの場合）を要します。アカウントのタイプ（ベーシック、スタンダードおよびプレミアム）はその他の要因（サービスタイプ、およびLYNKトークンの市場評価など）が伴うサービスの移転できる「価値」を決定する

一因になります。すべての場合で、ステークされたLINKトークンの最低数の増加により、サービスのコスト（価値）は、一定数量のサービスが無料提供される（価値の移転なしで）と引き下げられます。これは「プレミアム」アカウントが利用でき、および/または「スタンダード」アカウントよりも低い価値での提供などを次々に起こします。

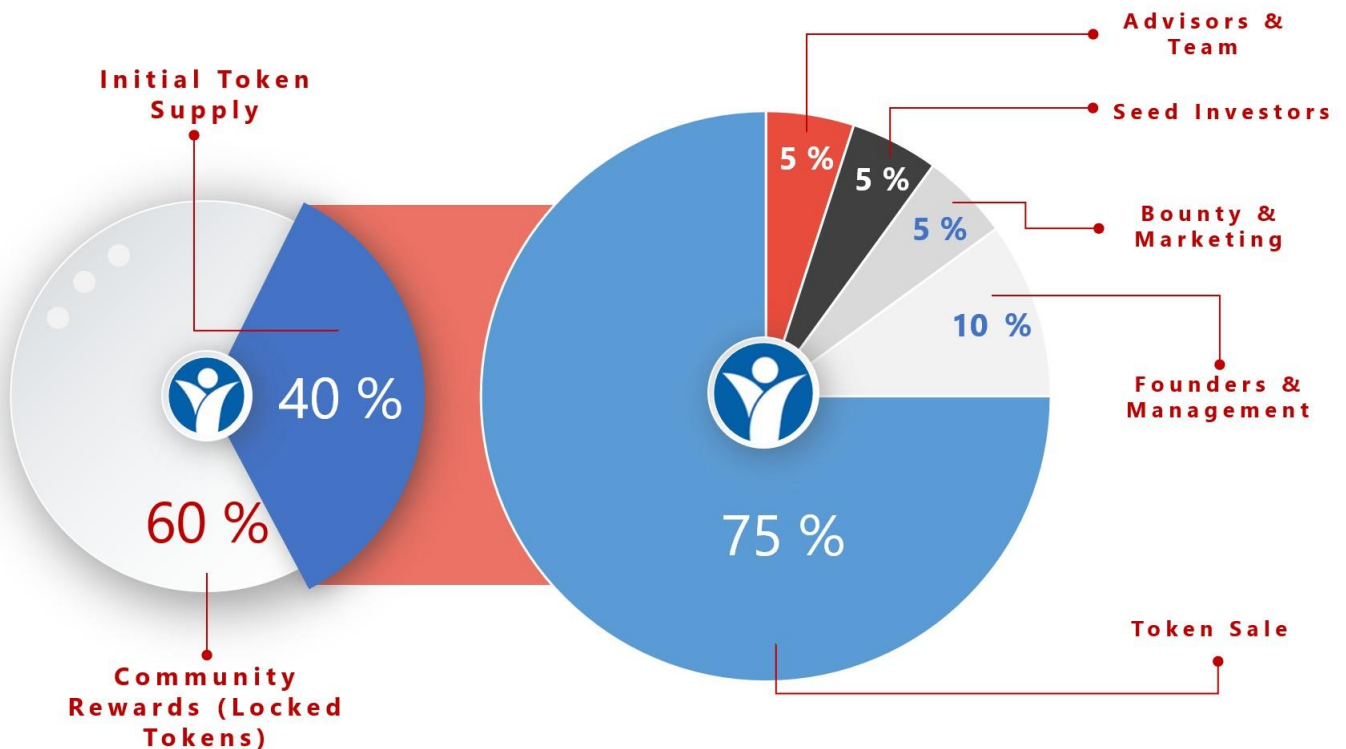
トークンの発行および分配

発行されることができ、LYNKトークンの合計数は500,000,000（5百万）です。利用できる合計のトークンの初期発行は200,000,000（トークン販売中に1億5千万提供される）です。プラットフォームの自然成長を保証し、LYNKトークンが公平で透明性のある方法で生成されることを確かめるため、200,000,000の初期発行後の、新規のLYNKトークンLynk Boost DollarsからLYNK（詳細はLynked.Worldユーザー保証システムをご覧ください）への交換を基にした積立金からのみ生成されます。これはLYNKトークンが過剰供給されず、プラットフォームが時間とともに成長するにつれて

の採用としてのみのエコシステムに導入されることを保証します。

当社のコミュニティ報酬プログラムによる採用を基にしたものに限り生成されるトークンの合計は300,000,000（3億）です。発行されたLYNKトークンの合計が500,000,000に達すると、当社は買い戻しプログラムを開始して、LYNKトークンを公開市場から購入し、「ユーザー報酬システム」を継続させるようにし、エコシステムの継続的な成長および採用を保証します。200,000,000トークンの初期循環供給の分配は以下の通りです。

トークンの配布	量	割合
アドバイザー&チーム	10,000,000	5%
設立時からの投資家	10,000,000	5%
報奨金&マーケティング	10,000,000	5%
創始者&マネジメント	20,000,000	10%
トークンの販売	150,000,000	75%
循環供給量	200,000,000	



プロジェクトの創始者、マネージメントに割り当てられたトークンは以下に記載された特定の期間凍結されます：

- 創始者およびマネージメントに割り当てられたトークンの50%は、トークンが引き出せない間、ICO完了日から数えて6ヶ月間凍結されます。
- 創始者およびマネージメントに割り当てられたトークンの残りの50パーセントは、ICO完了日から数えて12ヶ月の期間凍結されます。

LYNKトークンの供給および需要（トークン価値の評価）

「LYNKトークンの初期供給は200,000,000 (2億)です。追加のLYNKトークンはLYNKEDによってのみ生成されます。WORLDユーザー報酬システム(初期供給に加えて最大300,000,000)は先のセクションで説明された通り、計画され段階を踏んだ方式になっています。初期発行されたLYNKトークンの一部はLYNKED.WORLDプラットフォームの会員により、プラットフォーム（ベーシック、スタンダードおよびプレミアム）で作成するアカウントのタイプを基にロックされます。

LYNKトークンの価値評価はトークン供給の減少および需要の増加、自然成長およびサービス利用または提

供のための、エンドユーザーおよび組織のLYNKED.WORLDプラットフォームの採用により動かされます。供給はエンドユーザーおよび組織の「スタンダード」および「プレミアム」アカウントのウォレットのLYNKトークンをロックすることにより減少されます。その一方で、需要はユーザーベースおよびLYNKED.WORLDプラットフォームが提供する機能を使用して、更に多くのサービスが提供および消費されると同時に増加します。

LYNKトークンの供給側のユーザーおよび組織のネットワーク成長の効果は、以下の仮説の例で詳しく述べられています。



Lynked.Worldプラットフォームのエンドユーザー採用の年間成長

Year	Basic (70%)	Standard (20%)	Premium (10%)	Total End Users
2019	3,500,000	1,000,000	500,000	5,000,000
2020	7,000,000	2,000,000	1,000,000	10,000,000
2021	17,500,000	5,000,000	2,500,000	25,000,000

**「ベーシック」、「スタンダード」および「プレミアム」アカウントの間の見積もり分別はすべての年に渡って70%, 20% および 10% と推定されます。

エンドユーザーアカウントによる、ロックされた“LYNK”トークンの年間成長

年	ベーシック（アカウントにつき0LYNKトークンがロックされている）	スタンダード（アカウントにつき10LYNKトークンがロックされている）	プレミアム（アカウントにつき20LYNKトークンがロックされている）	ロックされたLYNKトークンの合計
2019	0	10,000,000	25,000,000	35,000,000
2020	0	20,000,000	50,000,000	70,000,000
2021	0	50,000,000	125,000,000	175,000,000

**上記の計算は、「エンドユーザーのLynked.Worldプラットフォームの採用の年間成長」に詳しく説明されているとおり、エンドユーザーアカウントによりロックされたLYNKトークンを基に行われました。

注：

- 上記の数字は仮説のもので、説明の目的のためのみです。この考え方はどのように新規アカウントによりロックされたことによる、Lynked.Worldプラットフォームの採用の増加トークンがLYNKトークンの供給の減少および需要の増加に寄与するのかを分かりやすく説明するためです。
- ステーク（ロック）されるLYNKトークンの最低値も計算が上記に示されたものほど単純ではないなどの、多くの要因により異なることもまた注意されなければなりません。

トークンの販売

Lynked.World token の販売は、**150,000,000 (1億5千万)** LYNK トークンを超えず、Lynk tokens の**個人販売**および**競売**から構成されます。トークンの販売の手続きは、Lynked.Worldアプリケーションプラットフォーム、およびこのホワイトペーパーにおいて既に強調したように、一連のアプリケーションの促進アクティビティおよび開発に対して使用されます。

個人販売の詳細はトークン販売ウェブサイトで独占的に発表されます：<https://tokensale.lynked.world>。

競売は 2018年10月1日から始まり、**2018年12月15日**まで行われます。参加者は、公式のトークン販売ウェブサイト上发表される指定されたアドレスに送信し、BTC/ETHに関する為替で LYNK を配布し受領することができます。トークン販売の更なる条件については、以下のセクションに記載されています。

販売条件

Lynked.World トークンシンボル	LYNK
Token の標準	ERC20 (イーサリアム)
トークンの総供給 (最大)	500,000,000
Lynked.Worldコミュニティ報酬プール (ロック300,000,000 されたトークン)	
最初のトークン供給	200,000,000
トークン販売に利用できるトークン	150,000,000 (個人販売および競売を含む)
開始日	2018年11月15日
終了日	2019年2月10日
LYNK トークンの価格	0.35アメリカドル
追加のトークン配布	最初に発行した 200,000,000 後の新たな LYNK トークンは、Lynk Boost Dollar の償還に基づいたリザーブから LYNK のみに発行できます。LYNK トークンの合計数が500,000,000に達すると、企業は「ユーザー報酬システム」で継続し続けるためにオープンマーケットから LYNK トークンを購買するために、買い戻しプログラムを開始します。
更なるトークンの発行	なし
支払い方法	ビットコイン (BTC) およびイーサリアム (ETH)
ハードキャップ	25,000,000アメリカドル
ソフトキャップ	5,000,000アメリカドル
トークン販売の間に販売されなかったトークン	トークン販売後の販売されなかったトークンは(2千500万アメリカドルのハードキャップに基づく)、コミュニティ報酬プールに移動します。

トークン競売のタイムラインおよび割引の明細

LYNK トークン競売は2018年10月1日に開始し、2018年12月15日にまで続きます。完全の販売は、各 LYNK トークンのベース価格（0.50アメリカドル）に大きく割引かれ、4つの個々のラウンドに分けられていあす。

ラウンド1	ラウンド2	ラウンド3	ラウンド4
2018年11月15日～12月6日	2018年12月7日～28日	2018年12月29～2019年1月19日	2019年1月20日～2月15日
35 % 割引	25 % 割引	15 % 割引	0 % 割引
アメリカドルで各 LYNK トークンごとに0.2275ドルの価格	アメリカドルで各 LYNK トークンごとに0.2625ドルの価格	アメリカドルで各 LYNK トークンごとに0.2975ドルの価格	アメリカドルで各 LYNK トークンごとに0.35ドルの価格

予算の分配

LYNK トークン販売の間に生じた基金は、次のように使用 s れます：





開発 (30%)

エコシステムの更なる機能の開発への取り組み、スマートコントラクトの開発、アーキテクチャの向上、その他のマイルストーンの目的完成および新たな機能を統合するパートナーとの協力。

マーケティング (50%)

ブランドのプレゼンスを向上させるために広告代理店を使用し、パートナーとの異なるマーケティングの取り組みへの投資、製品発表会、デジタルメディア、イベント、カンファレンスなどを使用したオンボードのエンドユーザーおよびビジネス。

運営 (17%)

経営企画および敷地、施設、旅行、管理、税金といった多くの企業の費用に掛かる支出。

法律 (3%)

規制および訴訟費用

LYNK トークン販売に関する重要な情報

- トークン販売へのあらゆる支出者は、KYC プロセスからホワイトリスト化されなければなりません。これに関する詳細については、トークン販売ウェブサイトをご覧ください (<https://tokensale.Lynked.World>)。トークン販売の支出は、ホワイトリストのプロファイルからのみ受領されます。
- アメリカ合衆国 (U S A) 居住者(税またはその他)、市民およびグリーンカード保有者およびその領域は Lynked.World トークン販売に参加することを禁じられています。
- Lynked.World は、トークン販売ウェブサイト上でトークン販売の支出に関して公的に発表されるアドレス一覧外のアドレスに送信されるため、BTC および ETH における支出の損失に責任を負いません。
- これは支出者の資金の損失となるため、支出がいかなる通貨取引所 (ビットコイン、ポロニエックス、バイナンスなど) においてウォレットから送金されることはありません。Lynked.World は、こうした損失に責任を負いません。
- トークン販売が終了すると、支出者により購入された LYNK トークンは、トークン登録およびホワイトリストの段階の間で提供される ERC-20 の交換性があるウォレットのアドレスに送信されます。
- トークン販売の詳細については、公式トークン販売のページをご覧ください：[https:// tokensale.lynked.world](https://tokensale.lynked.world)

Lynked.World報酬システムおよび「LBD」 トークン (Lynk Boost Dollar)

単なる創作の新規デジタルエコシステムでは現行産業の方程式を定義するには不十分です。弊社は快速な採用および成長はおそらく私たちがこの新しいデジタル時代に欲しいインパクトを確かめる最も重要な役割を果たすという事実を確信しています。結果としてすなわち、プラットフォームに参加するすべての個体からのすべての種の寄与を認識すること（内容、参照、販売促進など）もまた、弊社のプラットフォームで提供されるサービスの価値の移転と同じくらい重要です。弊社のプラットフォームはこの認識を確立し、“Lynk Boost Dollars (LBD)”を使用したエコシステムへの寄与および採用のお手伝いをさせていただいたユーザーを褒章する内部構築の報奨制度を持っています。これは弊社のエコシステムで**第二の資産**クラスとして提供します。

多くの中にあるエコシステムの採用の促進、および関心を作るため、およびLynked.Worldエコシステムの支出者に報酬を与えるための基金からの、Lynked.World報酬システムおよび LBD (Lynk Boost Dollar)。

Lynked.World報奨制度はLynked.Worldコンテンツクリエイターがコンテンツをプラットフォームへ投稿して、順次Lynk Boost Dollars (LBD)の褒賞を獲得できるようにして、コンテンツ創作を奨励および促進します。これらの褒賞（例えば）は、ブログ、記事、掲示などを通して、エコシステムに寄与するユーザーに贈与されます。褒賞ポイントは独自性、オリジナリティ、内容の専門性などのパラメーターにより、内部アルゴリズムを基に計算されます。アルゴリズムはまた、褒賞採点システムの悪用を止めるように十分な高知能をもって設計されており、情報操作を阻止し、褒賞が常に本当にそれに値する個人に向かうことを確実にします。

多くのソーシャルメディアが日々の生活で重要な役割を果たしている現代の世界において、ユーザーは多くのプラットフォームにおいて多くのコンテンツをデジタルで作成し、共有していますが、発行するコンテンツの労力に報酬や補償をすることは、そうすることがあっても、それは稀なことです。広く利用できるデジタルコンテンツの消費は無料であり続けるべきと信じていますが、同時にこうしたコンテンツの作成および発行は、コンテンツの消費者への影響および効果にたいして認識、報酬、そして測定でき、されるべき

です。Lynked.World報酬支払は、Lynked.Worldプラットフォームのコンテンツで発行するように、コンテンツクリエイターを促進し、推奨し、代わりに、そのものに対してLynk Boost Dollar (LBD) を獲得します。こうした報酬は、（例えば）ブログ、記事、投稿を通してエコシステムに貢献するユーザーに報酬を与えます。報酬ポイントは、独自性、創造性、コンテンツの排他性といったといったパラメーターにより、内部アルゴリズムを基に計算されます。報酬は常に、本当にその資格がある個人に対して直接付与されることを保証し、操作を防ぐために、アルゴリズムは報酬評価システムの誤用を止めるために十分なインテリジェントとなるように設計されています。

こうしたことに加え、緊密なデジタルコミュニティネットワークをかつてないほど拡大するエコシステムないで、アクティビティに参加するため、Lynk Boost Dollar はLynked.Worldエコシステムの採用をひきつけるプロモーション、キャンペーン。そしてアクティビティのためにユーザーに報酬を与えます。

Lynk Boost Dollar はLynked.Worldエコシステムの領域内においてのみ関連するトークンです。LBD の価値は USD（アメリカドル）に対して1：1と安定しています。Lynk Boost Dollar は、Lynked.World外では自由に取引できませんが、暗号通貨取引所において代わりに取引される LYNK トークンに償還できます。

初期トークン供給が 200,000,000 LYNKトークンに到達した後、追加のLYNK トークンはLynk Boost Dollars (LBD) から LYNKに換算したもののみ利用できます。LBD から LYNKに換算されることにより生成されることが出来る LYNK トークンの最大数は300,000,000です。Lynked.World褒賞システムはまた内部チェックを設け、分配され、LYNK トークンに連続換算されたLBDトークンは、段階的で制御された方法でのみ行われることを確実にします。

現在、3つの異なる方法で定義しており、Lynk Boost Dollar (LBSD) トークンは、以下で説明するように、異なるオークションで構成された、「創造」、「モチベーション」、「参加」という広範囲な行為で、私たちのプラットフォームにおける報酬として獲得できます：



創造



モチベーション



参加

- Lynked.Worldプラットフォームのアカウントの創造

- プラットフォームのプロフィールの完了および認証

- コンテンツの創造（ブログおよび投稿）

- プラットフォームにおいて他者の参照とオンボーディング

- Lynked.Worldエコシステム外での投稿を共有

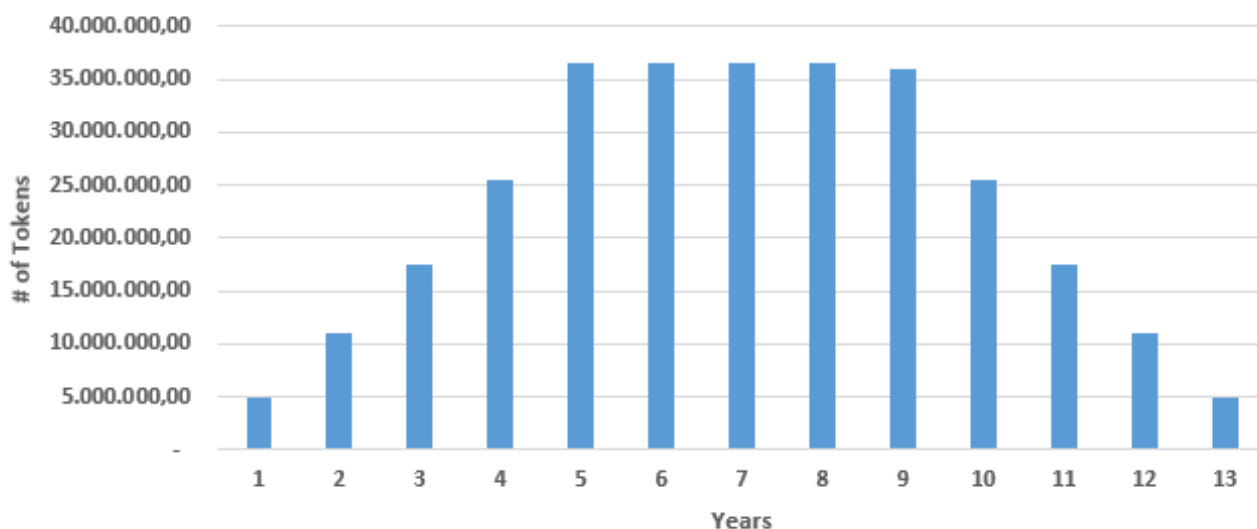
- 議論に参加、ブログの開始

- 調査と投票に参加

LBDの分配での制御方法

LYNKトークンの追加供給が（初期トークン供給が200,000,000を超えた後）Lynk Boost Dollars (LBD)から LYNKへの換算、およびLBDの分配が高速レートで行われないことを確かなものにするため、それぞれの年に発行されるLBDの最大金額に上限を設け制御され、段階的な方法で行われます。追記として、Lynked.WorldプラットフォームのメンバーがLBD からLYNKトークンに換算できない期間内に、一定のロッキング期間が導入されます。これは供給の急激な増加により、LYNKトークンの価値が下落しないことを確かなものにするためです。年ごとにロック解除されるLBDの金額は以下のタイムラインによります。

Reward Lynk Unlock Timeframe





新しいユーザーのオンボーディングに関する報酬プログラム

特別な報酬プログラムは、エコシステムの最初の採用に注意を与えるためにあり、ソリューションの採用、および最初の公開のみに適用されます。このプログラムの一部として、ユーザーはLynked.Worldプラットフォームへの他者の勧誘に成功するためのものであり、Lynk Boost Dollars (LBD) トークンにより報酬を与えます。これは、次のように機能します：

- ▶ ユーザーは「友人Aを紹介する」 (Refer A Friend) セクションを開きます。紹介リンクをユーザーに提供でき、それを1人以上の友人/知り合いに email で送信、またはコピーできます。
- ▶ email の受領者はリンクをクリックし、そのセクションを開くためにアカウントを開き、Lynked.World アカウントにサインアップします
- ▶ 新しいプロフィールがプラットフォームで紹介され、承認されると、紹介人およびプラットフォームからの紹介人は5つのLynk Boost Dollar (LBD) をそれぞれ受け取ります。



- ▶ 新規ユーザーがプラットフォームで他のユーザーを獲得すると、あなた（最初の紹介人）は最初の間接的紹介に対して、再度2つのLynk Boost Dollar (LBD) が与えられます。
- ▶ さらに、プラットフォームで紹介（第2の間接的紹介）を通して、新規ユーザーへの最初の間接的紹介オンボーディングに関して、あなたに 1 LBD が再度与えられます。

Lynk Boost Dollar (LBD) がアメリカドルと1:1と安定する理解、考慮し、より良い説明のために上に図を記載しました。

Refer & Earn Rewards



注意：

- 照会用の報酬プログラムは Lynked.Worldプラットフォームの採用を加速するための一時的なプログラムです。
- Lynked.Worldプラットフォームのユーザーベースが成長する事により、その後の照会の報酬レベルは削除されます（1つまたは複数の照会による連鎖報酬の削除）。
- Lynked.Worldプラットフォーム内の合計ユーザーベース数がある一定の数に達したら、照会用の報酬プログラムは完全に中止されます。



報酬の償還

報酬は、Lynk Boost Dollar (LBD) を使用した Lynked.World 報酬システムの一部として Lynked.World ユーザーに付与されます。LBD トークンは、アメリカドルと1:1で安定しています。つまり、1 LBD = 1 アメリカドルです。

報酬を受け取った後、ユーザーはLynk Boost Dollars (LBD) の一部、または全部をアカウントに、LYNK トークンと交換して償還できます。LYNK トークンへの LBD トークンの変換は、報酬償還時に LYNK トークンの市場価値に基づいて引き出されます。

例えば、蓄積された 1 LBD のユーザーアカウントがあります。LBD から LYNK トークンの変換は、以下で説明する LYNK トークンの市場価値を考慮します：

- ▶ LYNK トークンの市場価値が \$1の場合、ユーザーは LBD から LYNK に変換した後1 LYNK を獲得します。
- ▶ LYNK トークンの市場価値が \$0.5の場合ユーザーは LBD から LYNK に変換した後2 LYNK を獲得します。
- ▶ LYNK トークンの市場価値が \$2の場合ユーザーは LBD から LYNK に変換した後0.5 LYNK を獲得します。

ユーザーが上記の最低閾値である、LBD 報酬残高を貯めた場合、ユーザーは報酬のみを償還できることにご注意ください。

報酬システムの規則に準拠した

Lynked.Worldでは、プラットフォームのあらゆる可能性が消費者およびビジネスなどによるソリューションの継続的採用によってのみ認識される、という事実を認めています。私たちのビジネスは、近い将来ブロックチェーンベースのソリューションの大きな採用に貢献することであり、プラットフォームのオンボードの組織、エンドユーザーの両方にとって簡単となるようにすることを目的としています。このことを考慮し、私たちの事業発展およびマーケティングチームは、プラットフォームでのビジョンの認識をサポートするために、エコシステムの主流の採用を促進するため、多くの方法でビジネスおよび消費者に届くよう、具体的なマーケティング戦略を備えています。

マーケティング戦略現在、最低の報酬償還の閾値は、LBD から LYNK トークンの償還を開始するために、ユーザーへの25 Lynked Boost Dollar (LBD) として定義されています。さらに、LYNK トークンの償還は、プラットフォームでのトークン販売が完了している場合のみ起こります。プラットフォームで獲得した報酬は、期限切れがありません。しかし、他のアカウントに転送できません。

免責条項：

Lynked.Worldは、事前の告知なしに如何なるときでも報酬プログラムの契約条件を変更できる権利を有しています。Lynked.Worldはウェブサイトで適時正確な情報を提供しますが、不適切な技術的、または事実ではない不正確なもの、および誤植を含むことがあります。報酬プログラムに参加することで、あなたは支払い金の受け取りがLynked.Worldに補償されないことを承諾します。Lynked.Worldは、紹介リンクの不正や詐欺のため、紹介されたアカウントへの支払いを保証しませんが、可能な限り誠意をもって行います。獲得した報酬は、他のアカウントに転送することはできません。新規ユーザーをオンボーディングすることに関する報酬プログラムは、会員が十分にプラットフォームで登録すると（マネジメントチームにより決定されます）終了となる、厳重な一時的な報酬プログラムです。



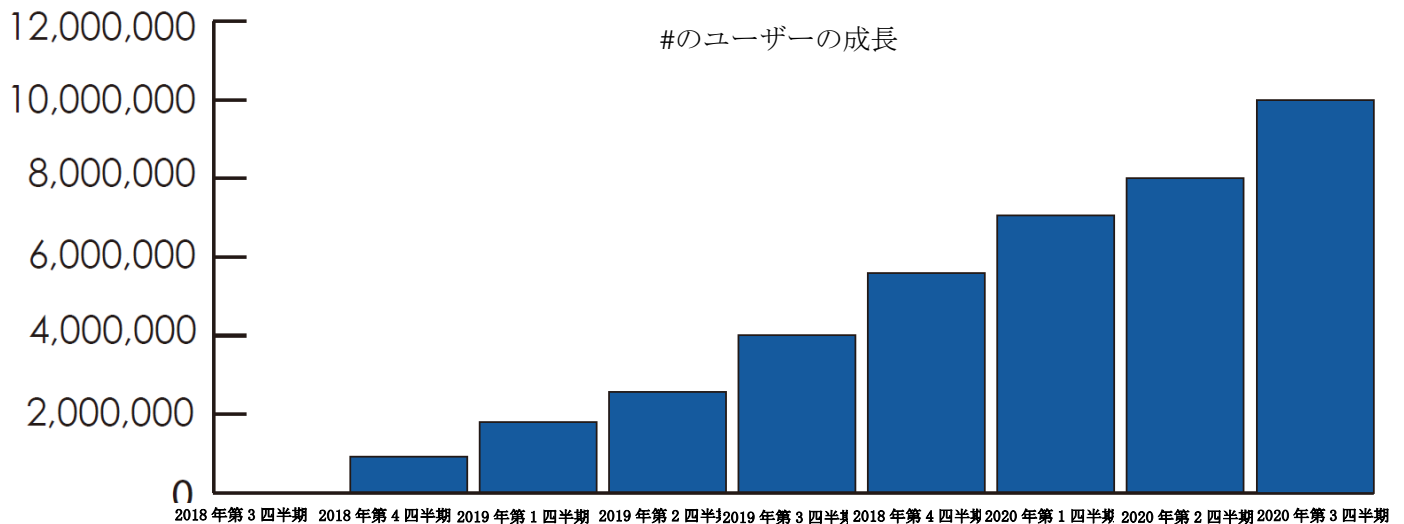
ステージ1：この段階での焦点はパートナーシップを通して、異なる組織、機構、企業などにより紹介され、受け入れられることです。私たちの目的は、エコシステムで利用できる1つ以上の機能を利用し、リアルライフのユースケースのために、プラットフォームを通してサービスを提供するために、プラットフォームのオンボードの組織、企業などを助けることです。こうした多くの組織や機構とポジティブに会話をしており、パートナーとして、オンボードすることができています。

ステージ2：この段階では、実際にステージ1と並行して行われ、エコシステムにおいて消費者のオンボーディングに関連します。特に、新規ユーザーの紹介に関する報酬プログラムは、プログラムの設計に基づくネットワークの効果のため、プラットフォームの急速な消費者の採用の鍵として機能します。

ステージ3：広告代理店を使用したソリューション、およびエコシステムに関する全員への教育このステージでは広告、イベント、カンファレンス、キャンペーンの実行などを通して広範囲なオーディエンスにソリューションの価値の提案を提示し、主要な機能を強調します。

ステージ4：このステージは、プラットフォームで最初の取引が行われると開始されます。このステージにおいて、API を使用して、またはプラットフォームから公共または政府機関のサービスを提供するために、それらと協力します。代わりに、これはプラットフォームでの価値の形成、および継続した成長のために道を開き、より多くの消費者によるソリューションの広範囲な採用によりサポートされます。**特に、私たちは急速なプラットフォームの大規模な採用を促進するため、プラットフォーム上での基本的な政府のサービスを提供し、政府機関と協力しています。**例えば、インド国家女性委員会と現在協力し、プラットフォームから多くの人のために苦情を言う施設を提供しています。

上記に加え、プラットフォーム上のユーザーとプラットフォームの有機的成長は、私たちと協力する組織により促進し、API を利用する外部ポータルから、またはエコシステム内から直接消費者にサービスを提供しています。私たちは、2020年第3四半期までに控えめに1000万ユーザーまで増やすプラットフォームのユーザーオンボードの観点で、以下の数字を導き出しました。こうした計算は、今後数年間の潜在的な成長、およびパートナーとターゲットとしている産業における、現在のユーザーベースを考慮した予測に基づいています。





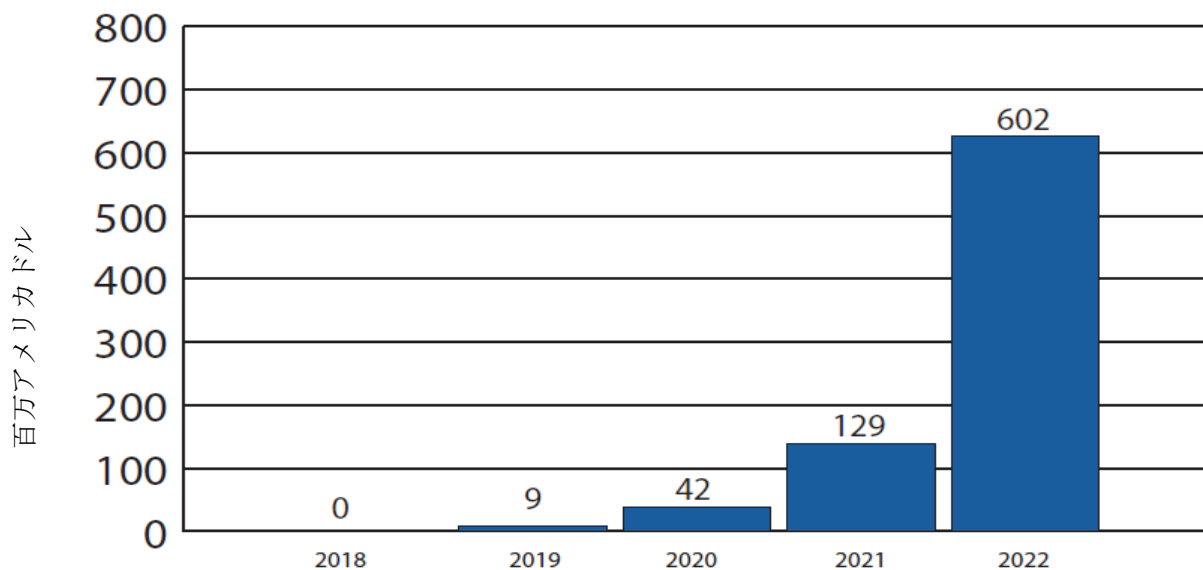
ビジネスおよび収益モデル

Lynked.Worldのビジネスおよび収益モデルは、プラットフォーム内（エコシステム）の価値の交換、およびストアとして使用される「LYNK」トークンを利用して、トークン化したエコノミーと関連します。収益モデルは、特定のサービスが API を非常に使用して、また、エコシステムに基づいた事業により提供されるたびに、Lynked.Worldにより最低料金が課されます。同時に、場合によっては、プラットフォームにおいてサービスを利用している消費者は、プラットフォームないで特定のプレミアム機能を使用する最低サービス料金が課されます。

ビジネスプランの成功に対する主な貢献となっているものは、前のセクションで詳細に記載されたアプリケーション開発プラットフォームにおいて私たちが提供する1つ以上の機能に関する消費者（エンドユーザー）、および企業（組織など）による、プラットフォームの採用です。

デジタルアイデンティティおよび書類確認、デジタルKYC、構成可能なフォーム、およびデジタルウォレットによりデジタルで署名した書類の発行/共有、という私たちの4つのサービスのみの経済的可能性を考慮し、プラットフォームの採用の特定の予測に基づいて、私たちの市場調査パートナーはターゲットとしている異なる産業バーティカルにおける毎年の潜在的収益（翌5年間）について、以下に予測を記載しました。ターゲットとしているセグメントにおける将来の予測、および現在の市場可能性を考慮し、以下の予測は異なるセグメント、および産業バーティカル**への1%のマーケット・ペネトレーション未満で達成可能となると信じています。この効果のために、近い将来プラットフォームの採用に貢献するパートナーとして、多くの組織をオンボードする政府および私的空間の両方である、多くの組織と既に協議しています。

対前年比の成長予測



** 予測は、各バーティカルのサービスにおける潜在的取引数を基に、アメリカドルベースで変換しています。
** 現在の推定は、今後5年の間プラットフォームにおいてパートナー/組織/エンドユーザーの特定数をオンボーディングさせる、特定の想定を基にしています。



鍵となるターゲットの産業



EDUCATION



HEALTH



GOVERNMENT



FINANCE



HOSPITALITY



HUMAN RESOURCE



INSURANCE



LEGAL



競争分析

Lynked.Worldは、ブロックチェーンの強力さを装備するサービスを、しかしより簡単、素早く、簡略に提供するために、他の組織や企業へのブロックを構築し、カスタマーへの商品を使用できる準備から構成された、完成したアプリケーション開発プラットフォームおよびエコシステムです。多くの場合、アプリケーションプラットフォームの機能は、開発の多くのステージにおいて他の商品により提供される、

類似の機能と比較できます。しかし、綿密に検査すると、私たちのプラットフォームの範囲は、競合他社と比較してより広範囲であることが明白となります。これは、エコシステムのバリュー・プロポジションを高めるものは、消費者と企業の両方のためにより魅力的にするものである、ということです。

以下は、残りの境界を強調しなければならない、他の競合他社と私たちのプラットフォームの比較に基づいた基本的機能です。

機能	Lynked.World	民間	SpringRole
ID ベースの安全なログオン	●	●	●
デジタルウォレット	●	●	
電子文書のブロックチェーンベースの検証	●	●	
KYC サービス	●	●	
構成フォーム	●		
QR コードから共有する文書	●		
アプリケーション開発プラットフォーム	●		
信頼があるプロフェッショナルなネットワーク	●		●
ダイナミックかつ構成可能なプロフィール	●		
構成可能な QR コード	●		

アワードおよびメンション

Lynked.Worldプラットフォームは、インド原価工場会計士協会により2018年に計画された第58回インド・ナショナル・コスト・コンベンションにおいて正式に開設されました。インドで刷新された政府高官が、このイベントに出席しました。



* CMA Asutosh Saitwal (Founder & CEO Movenick Consulting) * Mr. Debasish Biswas (Chairman & MD Global Confederation Ltd.) * CMA Sanjay Gupta (President ICAI) * CMA Ramesh Subramanyam (CFO TATA Power Co. Ltd.) * Mr. Arun Kumar (Founder & CEO Lynked.World, KoinWork BV) * CMA Parth Basu (Global Process & Operations Head - Finance AkzoNobel NV)

Lynked.Worldソリューションは、ムンバイのワールド HRD コンgress・カンファレンスにおいて、ワールド HRD コンgress・アンド・エコのミックス・タイムスにより3つのカテゴリーで受賞されました。130カ国の政府高官がカンファレンスに出席しました。

Our Awards



Awarded By



今日私たちがいる場所と将来のロードマップ

Lynked.Worldは、2017年初め、ブロックチェーン技術に基づいてアプリケーションプラットフォームを提供しており、信頼の潜在的利益とデジタルアイデンティティおよびデータの確実性を引き出し、素晴らしいチームの労力と、素晴らしいサクセスストーリーへと変えることに献身し、動機づけられた世界中の多くの場所で働く才能あるデベロッパー、アドバイザー、プロフェッショナルがいます。

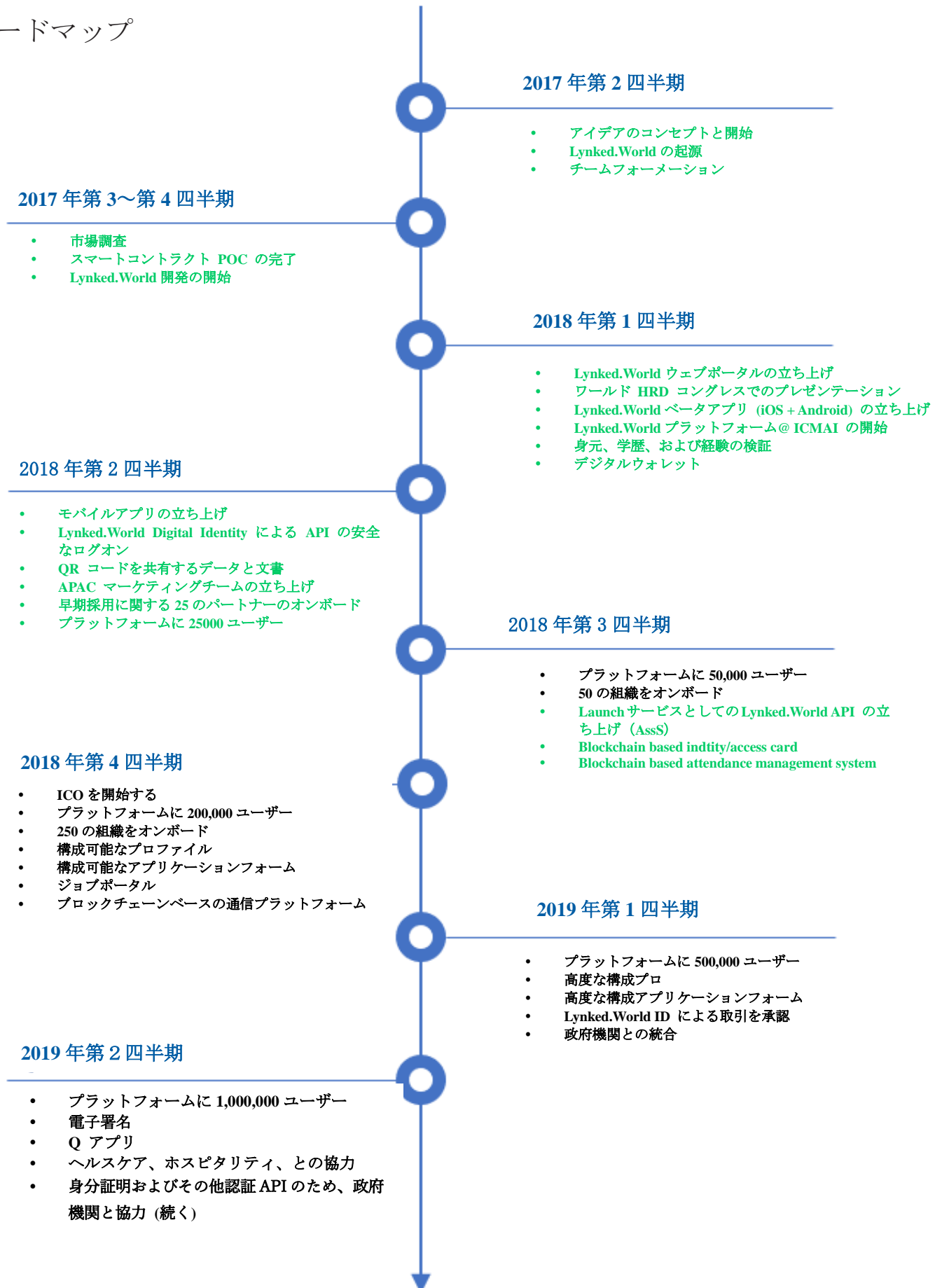
ポートフォリオにおけるアプリケーションプラットフォームおよび特定の商品に関するブロックを構築する公式の発表は、インドのインスティテュート・オブ・コスト・アカウントにより組織化された、2018年始めに行われた2018年第58回ナショナル・コスト・コ

ンベンションで行われました。異なる場所のチームにおける新しいタレントの流入、そして開発ステージを素手に完了したプラットフォームの最初のコンポーネントにより、私たちは本当の可能性のロックを外し、次のレベルへとプラットフォームを進化させることができる状態にあり、そのため、今後のコンテンツおよび信頼できるデジタルアイデンティティのネットワークの夢を認識し、ブロックチェーンの強力さを活用します。

以下のタイムラインは、アプリケーション開発プラットフォームおよび製品一式の機能に関する、達成された、そして計画されているマイルストーンです。



ロードマップ





2019 年第 4 四半期

- プラットフォームが 3,500,000 ユーザー達成
- ブロックチェーンに基づく電子投票
- 多言語対応 (続)
- 一流の求人プラットフォームとタイアップ
- デジタルサイン用 API
- 身元およびその他の確認 API において政府組織と協力 (続)

2020 年第 2 四半期

- プラットフォームが 7,000,000 ユーザー達成
- ブロックチェーンに基づく電子投票
- 多言語対応 (続)
- 政府組織と協力 (続)
- pdf にてデジタルサインの整合
- 身元およびその他の確認 API において政府組織と協力 (続)

2020 年第 4 四半期

- プラットフォームが 12,500,000 ユーザー達成
- Lotus Notes にてデジタルサインの整合
- 身元およびその他の確認 API において政府組織と協力
- 身元およびその他の確認 API において政府組織と協力 (続)

2021 年第 3/第 4 四半期

- プラットフォームが 25,000,000 ユーザー達成
- Sap にてデジタルサインの整合
- Oracle/Peoplesoft にてデジタルサインの整合
- お客様用のカスタムアプリ
- 身元およびその他の確認 API において政府組織と協力

2019 年第 3 四半期

- プラットフォームが 2,000,000 ユーザー達成
- ブロックチェーンに基づく電子オークション
- 多言語対応
- 米国およびオーストラリアへ発展
- 身元およびその他の確認 API において政府組織と協力 (続)

2020 年第 1 四半期

- プラットフォームが 5,000,000 ユーザー達成
- 身元およびバックグラウンド確認機能においてフォーチュン 500 企業の団体と安全パートナーシップ
- ブロックチェーンでマルチレイヤー署名契約
- 政府組織と協力 (続)

2020 年第 3 四半期

- プラットフォームが 10,000,000 ユーザー達成
- MS (Word, Outlook) にてデジタルサインの整合
- 身元およびその他の確認 API において政府組織と協力
- お客様用のカスタムアプリ
- 身元およびその他の確認 API において政府組織と協力 (続)

2021 年第 1/第 2 四半期

- プラットフォームが 18,000,000 ユーザー達成
- Apple にてデジタルサインの整合
- SalesForce にてデジタルサインの整合
- 身元およびその他の確認 API において政府組織と協力
- お客様用のカスタムアプリ



Strategic Planning and Budgeting *

機能/マイルストーン	ソフトキャップ (\$ 5,000,000アメリカドル)	\$ 15,000,000アメリカドル	ハードキャップ (\$ 25,000,000アメリカドル)
デジタルウォレット	●	●	●
RQコードで文書を共有する	●	●	●
ダイナミックプロフィール&設定可能なフォーム	●	●	●
身分証の設計および発行	●	●	●
経歴の確認	●	●	●
ジョブポータル	●	●	●
ダッシュボード	●	●	●
多言語サポート	●	●	●
デジタルサインの他製品との融合		●	●
アドバンスダッシュボード		●	●
マルチサインコントラクト		●	●
ブロックチェーンベースのEオークション			●
ブロックチェーンベースのE投票			●
政府機関用の身分証明	**	**	**
地域の異なる機関をつなげる	**	**	**
ユーザー獲得	**	**	**

* 出資状況による

** 標的は出資額により異なる



チーム

私たちのチーム



アルン・クマル
創始者およびCEO

アルンは NEC、トヨタ自動車、Liberty Global、アデコ、ダッソーシステムズといった大企業との15年以上の世界的体験を持っています。彼はビジネスアジェンダにおける契機を強化するために、技術的な専門とビジネススキルを融合したプロフェッショナルです。ブロックチェーンの技術をカスタマーが理解すること、そしてビジネスモデルにブロックチェーンを適用する方法をサポートしています。彼は、Lynked.Worldプラットフォームの革新と概念化の背後で、常に明確なビジョンを持っています。



デバシッシュ・ビスワス
グローバル戦略アドバイザー

優れたプロフェッショナル、知識を兼ね備えた変形のリーダーおよび巧みな戦略家、銀行、テレコム、保険、マルチレベルマーケティング、メディア、スキル、教育といった多くのセクターを超越した能力およびスキル。25年の専門的な経験を持つ彼の専門は国内、国際レベルでの大企業におけるプロフィット・センターマネジメント、総括経営、指導的役割と多岐にわたります。多くの領域のセクターでの幅広経験とコンタクトを持つデバシッシュは、現実の業務および消費者のニーズに適合するソリューションを可能とするスペースにおいて、主要なオピニオンリーダーにソリューションを導入することで、Lynked.Worldソリューションのビジョンに貢献しています。



リシ
チーフ・テクノロジー・オフィサー

リシはプロジェクトマネージャー/アジャイル、スクラム、DevOpsのディレクターおよびオンサイト/オフショアチームマネジメント、リスク管理およびプロジェクトデリバラブルの仕事を経験しています。彼はインテグレーション（例えばTIBCO、ウェブメソッド、iWay、Mulesoftなど）、ウェブサービス、マイクロサービス、SOA、EDI/EDIFACT、AMQP、WSセキュリティ、SOA、SOAP、REST、XML、クラウドソリューションインテグレーション、SaaS（サービスとしてのソフトウェア）、クラウドインテグレーションおよびアプリケーション開発の領域で深い知識と幅広い経験を持っています。Lynked.Worldで、彼の経験はプラットフォームのすべての側面の開発および製品投入の助けになります。



アレクサンダー・ママシディコフ
チーフマーケティングオフィサー

アレクサンダーは、マーケティングおよびビジネス開発で10年以上の経験を持つ、デジタルマーケティングのプロフェッショナルです。彼の職務活動中、彼は異なる領域で数多くのプロジェクトを実行してきました。Lynked.Worldで、マーケティング戦略の仕上げ、認識の増加および世界のオーディエンスに対する私たちのビジョンを企画するときに、彼はトーチベアラーになります。



ニール・クマール
事業開発

スニールは、授業開発、戦略コンサルティングおよびイノベーションのホスピタリティセクターで大きな結果を持っています。Lynked.Worldにおいて、スニールの経験とコンタクトは、ソリューションの急速な採用を可能とし、プラットフォームをオンボードする組織を集める際、本当に重要になります。



ミーナクシ・メーラ
顧客対応

受賞の経験があるカスタマーエクスペリエンスのプロフェッショナルであり、マーケティング、顧客対応および戦略でスキルを持ちます。マーケティング戦略、デジタルマーケティング、クライアントコミュニケーションを開発することで経験を持つ、高い技術を持つマーケティングのプロフェッショナル。彼女はまた、ブランドがカスタマーとより良い関係を持つことに対してサポートしています。多くの対人スキルを持ち、旅行が大好きなミーナクシは、コミュニケーションについてはLynked.Worldの顔であり、パートナーと関係とコラボレーションを構築しています。



サティヤ・プラカシュ
チーフ・クラウド・アーキテクト

ソリューションのデザインとアーキテクチャのエキスパートであり、15年以上の経験を持ちます。テクノロジーの大ファンであり、問題の根本と新しい技術を探究し、安定し、スケーラブル、安全なソリューションのデザインに成功しています。Lynked.Worldでは、サティヤはプラットフォームのアーキテクチャに責任を持ち、シームレスに異なるソリューションを他のソリューションと結び付けることを保証しています。



サラヴァナマライカミ
ブロックチェーン・アーキテクト

イーサリアム、Solidity、およびブロックチェーンのアーキテクト
エンタープライズコンテンツ、ドキュメント、eコマース、分析システムにおけるソフトウェアのデザイン開発の分野で、IT産業で20年以上の経験を持ちます。Lynked.Worldではブロックチェーンアーキテクトとして、サラワナはブロックチェーンアプリケーション開発の管理と監督を行っています。



アレクシス・エルンスト
UI/UXアーキテクト

様々な組織の中でイノベーション設計および製品設計の役割を担うことにより獲得した広範囲にわたる経験および移行可能なスキルの数々により、プロジェクトマネジメントおよびイノベーション内のUXに焦点を当てます。私はチームの成功を助けるための新しい挑戦およびアイディアを掌握する、やる気があり、楽観的なリーダーです。



アトレシュ・クマール

QA リード&リリースマネージャー

ビジネス分析、アジャイル・スクラム手法の実行において多専門的アプローチを持つ IT プロフェッショナル。QA/テストソフトウェア商品およびアプリケーション、プロジェクト、リリース管理。Lynked.Worldでは、アトレシュはデザインと開発の品質と精査に責任を負っています。テスターのチームをリードし、アプリケーションの品質のリリース/更新を保証しています。



アニル・ボリチャ

テクニカル・チーム・リード

テクニカルリードおよびブロックチェーンのスペシャリスト、スマートコントラクトのデベロッパーおよびセキュリティのエキスパート。フルスタックのアプリケーション開発とセキュリティ実施において、12年の経験を有しています。Lynked.Worldでは、アニルはLynked.Worldプラットフォームの展開、技術的な履行に関するデベロッパーおよび技術を持った意欲があり、スキルがあるエンジニアチームを率いています。



ジェイデブ・ベゲーラ

シニア・ソフトウェア・エンジニア

ウェブ開発で5年以上の経験を持ちます（バックエンドおよびフロントエンド）。ブロックチェーンSkill技術、スマートコントラクト、Solidity にスキルを持ちます。



ヤティン・ディンガーニ

シニア・ソフトウェア・エンジニア

インテグレーションエキスパート、フルスタックデベロッパー、Restful API およびノードのスキルを持ちます。JS および MongoDB.



バハベスアミン

シニア・ソフトウェア・エンジニア

フルスタックのデベロッパーであり、オープンソーステクノロジーおよびバックエンドデータベースユースによる Node.JS のスキルを持ちます。



ニシャント・カンシャガラ
シニア・UI/UX デベロッパー

ウェブおよびモバイルアプリデザイン、ユーザーエクスペリエンス、およびウェブアプリケーションのスキルを持ちます。



ラジャット・ジェイスワル
シニア Android デベロッパー

モバイル技術および開発において8年以上の経験を持ちます（企業での経験）テスト時間が現在十分に有効であり、審美的に巧妙な革新的デザインおよびソリューションを創造。



ディーパック・バジパイ
シニア・アンドロイド・デベロッパー

コンピューターサイエンスとエンジニアリングの卒業生であり、プログラミングおよびアンドロイドでのアルゴリズムのスキルで実績があります。



ヴィシヤル・ゴエル
シニア・iOS・デベロッパー

Objective-C および Swift においてネイティブアプリケーションを構築、展開する経験を持ち、Apple プラットフォームおよび技術に情熱を持っています。問題解決、新しい技術との業務、そして良く設計されたコードの構築に情熱を注いでいます。



ガーヤトリー・シャーマ
テストエンジニア

MCP および ISTQB の認証を受けたソフトウェアテストのエンジニアであり、新しいリリースおよび変更に関するエンドツーエンドテストを実行するために、QA チームと協力して業務を行っています。



プラッギャ・シュリバスタバ.
テストエンジニア

必要な分析、テストケースの準備、そしてエンドツーエンドのウェブアプリケーションのテストにおいてスキルを持つ、経験豊富なソフトウェアテストエンジニア。チャレンジングであり、クリエイティブな環境での仕事を好んでいます。



シュリーアバンシェグプタ
テストエンジニア

カスタマーの要件の理解に焦点を当て、バグがない製品/アプリケーションの配信を保証するために、それらを自動テストスクリプトに変換します。



アドバイザー



シャイレンダ・バスハン

Rtd.インド、ジャールカンド州
の IG 刑務所 (IAS)



イアン・スカリ
イアン・スカリ

ICOアドバイザー/コンサルタ
ント/戦略立案者/出資者



ジェイソンハンギン

GFOB共同創設者
ICOアドバイザー、
中国



シドニーイフェルガン

Crypto&ICOコミュニティーエ
キスパート、ICOアドバイザー



イゴールカラベエフ

ICOアドバイザー



アンダースラーソン

allcoinWiki創業者



ジョアキムホルマー
allcoinWiki創業者



ナヴィーインカポーメイ
ブロックチェーンエキスパー
ト



M.L.ミトラ博士
国立法科大学の創始者



アルリンダム・ミトラ

元本、DELOITTE TAX



ナデップアガワ

ゼネラルマネージャー、歓喜フ
ードワークス株式会社



カウティリヤ・バーマ

アメリカ、クラウド HCM 戦
略およびブロックチェーン・エ
ンスージアスト



H.K.ハリック教授

デリーインド技術学院教授



アミット・シン

クウェートIFP国家長官



ニラマルヤ・ゴーシュ

DXCorr Design Inc.のCEO



パブロ・ニル

スイス、ネスルでのビジネス
エクセレンス・SC カスタマー
サービス



パーサ・サラティ・グハ・パトラ

ASADEL Technologies Pvt. Ltd.
創始者



ジョルジオ・カバイ

イタリア、STS 社長



トーマス・ヤズベツ
スロベニア、RUDIS LLC
Trbovlje、マーケティング責任
者



私たちのパートナー



インド、Child Rights and You



The Institute of
Cost Accountants
of India (ICAI)

インド、原価工場会計士協会

DRESSER-RAND®

A Siemens Business

Dresser Rand, India



Bajaj Industries Pvt. Ltd

インド、Bajaj Industries Pvt. Ltd



Child Rights and You, India



インド、Asia and Pacific Alliances of YMCA



विद्याविनि योगाङ्किकाः
IIM
AHMEDABAD

インド経営大学院、アーメダバード



भारतीय प्रबंध संस्थान शिलाँग
Indian Institute of Management Shillong

シロン、インド経営大学院



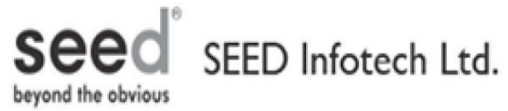
デリー、インド工科大学



グワーハーティー、インド工科大学



インド、Financials Planning Academy



インド、SEED Infotech Ltd.



インド、Aura Hotels



インド、Camfil



マレーシア、リンカーン大学



インド、Mercy Healthcare



インド、Rotary Club of Calcutta



インド、Ambition Learning Solutions



ベンガル工科大学



インド、GD Goenka School



インド、Seacom Skills University



インド、ニューデリー、Hans Raj Model School



インド、Sri Ram School



デリー、Nirmal Bhartiya School



Durgapur Municipal Corporation



ドゥルガープル地方自治体

リスク緩和

トークン販売の規制

リスク: 中国、アメリカ、インドを含む管轄において、新しいプラットフォーム/エコシステムの一部としての問題、ブロックチェーンのプラットフォームに基づいたトークンの使用のコンセプトにおける異なる見解を持ちます。しかし、トークンの使用、販売、提供に関する規制は現在あいまいなものであり、完全に構築されていません。アメリカ証券取引委員会（SEC）は、ケースごとに提供を評価するという声明を最近出しました。更なる管轄が規制を強化、またはトークンの提供を完全に不法とするリスクもあります。

緩和: 政府が将来についてトークンベースのデジタルエコノミーのアイデアを受け入れようとしています。

ユーティリティトークンのアイデアやブロックチェーンベースの技術が持つ多層の利益は、ほとんどあらゆる政府により承認されています。多くの EU 管轄では、ポジティブな見解で見るべきトークン販売および提供に関するガイドラインを提供しています。トークンベースのエコノミーに関する近い将来は特定の不特定さ、および議論を経験しますが、ブロックチェーンベースのアプリケーションが多くのリアルライフのアプリケーションに多くのポジティブな影響を持つということに基づき、将来は一般的には明るいと言えます。



多様な身元

リスク：異なる国家における政府のアイデンティティは異なる様式で存在し、それぞれの規制の枠組みの領域内においてのみ政府機関により発行されます。世界的に認識されたアイデンティティの欠如において、異なるプラットフォームにおいてユニークな個人や組織の「デジタルアイデンティティ」を設立することが難しくなります。

緩和：Lynked.Worldエコシステムは最初から、1つまたは複数の政府、その他のアイデンティティのアグリゲータとして活動できるプラットフォームで独自のデジタルアイデンティティの作成を要求します。こうしたアイデンティティがLynked.Worldアイデンティティと関連し、検証されるとデジタル取引が行われ、プラットフォームはアイデンティティのバリデータとして機能します。これにより信頼、検証、アイデンティティの確実性、デジタルで共有されたデータと文書を実行する安全なプラットフォームである、オンラインデジタルアイデンティティの信頼と安全性を可能とする独自のエコシステムとして際立ちます。

パラダイムシフト

リスク：Lynked.Worldエコシステムは、ペーパーベースの物理的な文書から処理、署名、承認され検証された文書の保管の完全なデジタル方法にすべて移行するために、異なる産業バーティカルおよび消費者において大・中企業、政府機関に大きな機会を提供します。技術自体は利用できるようになりますが、これはプラットフォームの完全な可能性を認識するために大きな変化のマネジメント、および現在の働き方を変えるパラダイムシフトを求めます。

緩和：「変化のマネジメント」自体は新しい技術の採用における障害として見られますが、私たちは異なるバーティカルにおよぶ政府および民間部門両方の異なる組織へのアピールとなる、明白な利益を持つ最先端ソリューションを持つと信じています。立証でき本物のデジタルアイデンティティおよび文書、セキュリティ、実行の容易さ、時間と費用の削減といった観点から見た潜在的利益を記載することで、組織に変化をもたらすことができ、計画を実現できるユニークな立場である必要があります。

カスタマーの採用

위험：リスク：消費者の採用なしに、認識されるまでには及ばないプラットフォームで達成する意図があるターゲット（利用および収益に観点において）を維持するという事実です。消費者の新しい技術の採用は最初は遅く、最初の大きな集団が新しいアプリケーションを採用し、プラットフォームが提供する利益を支持すると、取引のみを獲得できます。

緩和：エコシステムは、組織や消費やなどにより使用されることを意図しています。商品一式は、プラットフォーム上のサービスを活用する消費者だけではなく、サービスを提供するプラットフォームに来る組織にも多くの利益を提供します。このように、私たちは直接的な消費者の採用ではなく、パートナーの組織を通して間接的に注意を惹くことができるという位置にあると信じています。政府および指摘空間において、多くの組織と現在議論しており、プラットフォームの機能と利益はパートナーにより評価されています。並行して、私たちにはプラットフォームの採用を促進するために紹介プログラムと、最初のオンボーディングにおけるカスタマーをターゲットとした戦略的マーケティング計画があります。最後に、世界で最も急成長しているデジタルエコノミーの1つである、インドで最初のマーケットとして、パートナーシップと共に目標としている数は近い将来プラットフォームの急激な成長を保証します。



法律

一般情報

LYNK トークンは、配当金または利子に対していかなる権利を与えることもなく、そのため、このトークンに法的なセキュリティ資格はありません。LYNK トークンの販売は最終的なものであり、払い戻しできません。LYNK トークンは株式として見なされることはなく、Lynked.Worldの所有者であり、親会社であるオランダのKoinWorx BV の総会に参加するための所有者として権利を与えません。LYNK トークンは、Lynked.Worldプラットフォームおよびエコシステム外部の特別な価値、またはパフォーマンスを作ることはできません。そのため、LYNK トークンは、投機または投資目的で購入し使用できません。投資家はあらゆる適切な有開示を含む投資を売却し、投資家の保護に関する規制監督状況に従い、LYNK トークンの販売および分配に準拠しないことを保証する、証券取引法に、LYNK トークンの購入者は注意してください。

LYNK トークンを購入した者は、LYNK トークンの購買に関するリスク、費用、および利益を完全に理解し、本ホワイトペーパーを注意深く読んだことを明白に同意し、認識しているものとします。

重要

LYNK トークンを購入した者は、ブロックチェーンの仮想通貨について豊富な経験があり、それを理解しており、また、仮想通貨の利用および保存に関するメカニズム、並びにトークン販売に関連するリスクを完全に理解しているものとします。Lynked.WorldやオランダのKoinWorx BV は、あらゆる状況下で購買に関する LYNK トークンの損失となる状態に責任を負いません。

KoinWorx BV やその関連会社は、あらゆる法的、税、金融、または投資事項においてアドバイザーとして考慮されません。本ホワイトペーパーの情報は、一般情報を目的としてのみ提供され、KoinWorx BV は本情報の正確性および完成さに関連する保証/認可を提供しません。

本ホワイトペーパーは、あらゆるアセットにおいて、どのような様式の投資を開始する招待ではありません。ホワイトペーパーは、推薦として考慮されるべき、または投資の決定の根拠として使用される情報または表示を含みません。LYNK トークンは、Lynked.Worldプラットフォームおよびエコシステム内

でのみ使用できるユーティリティトークンであり、投資として使用されるように意図されていません。

取引プラットフォームでの LYNK トークンの提供は、Lynked.Worldプラットフォームのトークンの使用を許可する唯一の理由として行われ、投機目的のためのもではありません。取引プラットフォーム上の LYNK トークンの提供は、Lynked.Worldプラットフォームおよびエコシステムにおける使用のためのものであり、法的資格を維持するトークンの法的資格を変更するものではありません。

暗号通貨に関する規制措置および規制は成長し続けており、暗号通貨のプラットフォーム/提供規制の形式に関わる多くの組織が、機関の検査の下にあります。このような見解で、あらゆる規制機関による規制措置、調査、または行為は、KoinWorx BV および Lynked.Worldの業務に影響を与え、Lynked.Worldプラットフォームおよびエコシステムの発展、または運営を拡大を防ぐかもしれません。LYNK トークンを獲得しようとしている個人は、このリスクを認識し、いかなる状況下であっても、KoinWorx BV またはその関連会社は直接、または間接的に生じる損失に責任を負わないことを理解します。

KoinWorx BV やLynked.Worldは、組織が運営している管轄における準拠法からの新しい規制、およびコンプライアンスのため、ビジネスモデル、ホワイトペーパー、商品、取引条件といったことを変更や修正できます。このような場合、LYNK トークンを獲得しようとしている個人は、いかなる状況下であっても、KoinWorx BV またはその関連会社は直接または間接的に生じる損失に責任を負わないことを理解し、リスクを認識します。

KoinWorx BV およびLynked.Worldは、本ホワイトペーパーに記載されているように、運営を立ち上げ、Lynked.Worldプラットフォームを開発するために全力を尽くします。しかし、本ホワイトペーパーおよびクーポン販売は、プロジェクトの完了および記載したマイルストーンが保証されていることの確認、または表示では決してありません。そのため、LYNK トークンを獲得しようとしている個人は、KoinWorx BV、Lynked.World、およびそれらに雇用され、関連するのは、LYNK トークンの不能に関連し、またはそれから生じる損失もしくは損害の責任、または義務がないことを想定することを認識し、理解します。

表明および保証

トークン販売に参加することで、LYNK トークンの購買者はとりわけ、以下のことを例外なし表明し、保証します。

- ホワイトペーパーに含まれる契約条件、免責条項、リスク、およびその他のセクションをすべて読み、それらに拘束されることを法的に完全に同意し、受け入れることに同意しています。
- 住所の管轄に適用する法に従い、LYNK トークンを購買する
- 権限が与えられています。
- アメリカ市民もしくは居住者ではありません。
- さらなる現地の権限を必要とすることなく、KoinWorx BV およびLynked.Worldがトークン販売を通して LYNK トークンを販売できる管轄に住んでいます。
- 暗号通貨トークンの購買が禁止されておらず、更なるこのような状況に従い、規制されないことを保証し、居住している特定の管轄におけるあらゆる関連規制を理解しています。
- 資金洗浄およびテロリストへの資金提供を含むが、これだけに限定されない違法行為のためにトークン販売を利用しません。
- Lynked.Worldプラットフォームへのアクセスが欲しいという理由だけのために、LYNK トークンを購入します。
- 投機的投資を目的として LYNK トークンを購買しません。

準拠法および仲裁

トークンの下、またはトークンから生じる紛争または論争は、KoinWorx BV が所在するドイツの国際仲裁規則に従い仲裁により解決されるものとします。



免責条項

本ホワイトペーパーに記載されている情報は完璧なものではない場合があります、契約関係の要因を暗示しません。

本ホワイトペーパーの内容は、Lynked.Worldおよびその関連会社を拘束しません。Lynked.Worldは、ウェブサイト上で修正されたホワイトペーパーを投稿し、いかなる時でも、どのような理由であれ本ホワイトペーパーのいかなる部分を変更、修正、追加、または削除する権利を有しています。

本ホワイトペーパーに含まれる特定の声明、予測、および財務情報は、将来に関する見通しまたは情報を構成しています。こうした将来に関する声明または情報は、係る将来に関する声明または情報に含意された、または明示された結果、もしくは予測とは大きく異なる結果、または実際の事象を生じさせる既知、および不明のリスク、および不透明性を含みます。

英語のホワイトペーパーは、プロジェクトの情報の主要な公式のソースです。英語のホワイトペーパーに含まれる情報は、

KoinWorx, BV.（「KoinWorx」または「当社」）は、オランダの法律に基づいて組織され、イニシャルトークンセールやトークンジェネレーションイベントを通じて、イーサリアムベースの暗号トークンを150,000,000までの様々な価格で販売することを提案している会社です。販売されるトークンの数、1トークン当たりの購入価格、およびトークンセールのその他の条項や条件は、当社と購入者との間の議論によって決定されます。

随時多言語に翻訳されます。英語のホワイトペーパーに含まれている情報の翻訳がこうした過程で損失、破損、または誤って解釈されることがあります。こうした代りのコミュニケーションの正確性は、保証されていません。翻訳と公式の英語のホワイトペーパーの間に矛盾や不一致がある場合、英語の正式の文書の条項が優先されます。

このホワイトペーパーを受理することにより、トークンセールに関わるリスクが記載された別個のイニシャルトークンセールサーキュラーを受領し、それを読んで理解したものとします。トークンセールで販売されるトークンは投機的であり、買値を損失する大きなリスクがあります。トークンはいかなる管轄の証券または商品規制当局にも登録も、承認または非承認もされておらず、このホワイトペーパーまたはサーキュラ

ーの内容の正確性または妥当性については、監督当局の許可を受けているわけではありません。

当社は相容れない説明を明確に拒否し、同種のものによる第三者の説明を認めません。

このホワイトペーパーおよびそれに付属するサーキュラーは、両方とも独立にも集合的にも、そのような暗号トークンまたは他のデジタル通貨の勧誘が違法である管轄区域に居住する個人等からの売却の提供または勧誘にはなりません。トークンセールは、米国の外国資産管理局のSDNリストに記載されている者および国には提供されていません。全ての購入者は、当社がトークンセールでトークンを販売する全ての管轄区域において、適用され効力のある全ての法律および規則を遵守する必要があります、そのような個人は、トークンセールに参加するために必要とされる、適用される法律の下で義務付けられている同意、承認、または許可を得る必要があります。購入者がトークンセール中に、適用され効力のある法律および規則に従わなかった場合には、当社は一切の責任を負いません。

当社の外部アドバイザーは、トークンセールに関する支配的な証券法についての見解を述べます。トークンセールで売却されたトークンが「有価証券」とみなされた場合、その効果によってトークンの権利、特権および価値が損なわれる可能性があります。同様に、このような法律の適用によって、トークンセールの範囲が制限され、トークンセールを完了するための当社の能力が失われる可能性があります。いかなる管轄区域においても証券法が適用され、トークンの譲渡性と再販権が制限される可能性があります。さらに、トークンセールが行われている管轄区域における現在の法律および規則の変更によって、トークンセールで販売されるトークンの価値がさらに低下する可能性があります。当社は、現行の法律および規則の変更による将来の影響に関して、保証または意見を受けていません。

このホワイトペーパーまたは付属するサーキュラーに記載されている内容は、当社の過去または将来の業績に関する保証または説明として解釈されるものではありません。ホワイトペーパーまたはそれに付属するサーキュラーは両方とも、トークンセールで提供されるトークンの購入を決める際に、合理的に頼りになる情報を含むものではありません。このホワイトペーパーおよび／またはサーキュラーの受領者は、自ら努力し、トークンセールに関連する相対リスクと、関係するあらゆる法律および規則の適用の可能性を評価するために必要な専門家を雇う責任があります。この

ホワイトペーパーとサーキュラーの内容は、投資、法律、または税務についてのアドバイスを構成するものではありません。

ホワイトペーパーおよび付属のサーキュラーに記載されている情報は、本質的に先見的であり、したがって不確実な当社の仮定に基づくものです。また、ホワイトペーパーおよびサーキュラーには、トレードおよびその他の出版物から得られた情報が含まれていま

すが、その正確さについては自主的に検証されているわけではありません。

当社はこのホワイトペーパーまたはサーキュラーを更新、変更または改訂する義務を負いません。したがって、予期しないリスク、不確実性またはその他の要因により、実際の結果と予期した結果または購入者が期待した結果とが、大きく異なる可能性があります。

付録

便利なリンク

Lynked.Worldホームページ : <https://www.lynked.world/> Lynked.World
lynked.Worldトークン販売ページ : <https://tokensale.lynked.world>

商品ビデオ

プラットフォームの機能に焦点を当てた多くのビデオを作成しました。私たちの YouTube チャンネルから将来すべてのビデオを購読できます!!!

YouTube チャンネル	: https://www.youtube.com/channel/UCfi3HFpLbIifFYmRUncV5PQ
Lynked.Worldデジタルジャーニー	: https://www.youtube.com/watch?v=J7_eU3TXbLA
Lynked.Worldデジタルジャーニー	: https://www.youtube.com/watch?v=dCm07kMI3mc
直ちに雇用の検証	: https://www.youtube.com/watch?v=fRM-2dt-LIs
安全な取引	: https://www.youtube.com/watch?v=JxoVklOSW4
デジタルアイデンティティ	: https://www.youtube.com/watch?v=CpRCGP1Kpko
リクルーターの挑戦	: https://www.youtube.com/watch?v=MR5k1jCN1BE
大学入試	: https://www.youtube.com/watch?v=2sEj0_9jIIs
アイデンティティの簡略化	: https://www.youtube.com/watch?v=gW6hApb0gpl

リンクしましょう!!!

連絡を取り、急速に成長するコミュニティに参加しましょう!!

Email	: info@lynked.world
Facebook	: https://www.facebook.com/lynkedW
Twitter	: https://twitter.com/LynkedW
テレグラム	: https://t.me/lynkedworld
媒介	: https://medium.com/@ur.lynked.world
Instagram	: https://www.instagram.com/lynked.world



References

1. ブロックチェーン (<https://en.wikipedia.org/wiki/Blockchain>)
2. なぜ Web 3.0 が重要なのでしょうか (<https://medium.com/@matteozago/why-the-web-3-0-matters-and-you-should-know-about-it-a5851d63c949>)
3. CareerBuilder Survey (<http://www.careerbuilder.com/share/aboutus/pressreleasesdetail.aspx?sd=8%2F7%2F2014&id=pr837&ed=12%2F31%2F2014>)
4. ブロックチェーン：ビットコインを超えた「信用の問題への新しいソリューション」 (<http://www.philly.com/philly/blogs/inq-phillydeals/Blockchain-.html>)
5. <https://www.prnewswire.com/news-releases/employment-screening-services-market-is-expected-to-grow-to-us-546-billion-by-2025-from-us-374-billion-in-2016-300583844.html>
6. <https://www.grandviewresearch.com/press-release/global-identity-access-management-market>
7. https://www.marketsandmarkets.com/Market-Reports/document-management-system-market-229353320.html?gclid=CjwKCAjwgr3ZBRAAEiwAGVssnTj8q5jZ7FyKK8UtHr7RwYJe-6VqkWowWIXlwksWFMXH7-YejVP5hoCS4IQAvD_BwE
8. <https://www.ibisworld.com/industry-trends/global-industry-reports/transport-post-storage/courier-delivery-services.html>